

技術サービスのバナーをクリックすると
掲載ページに移動します

マイ MYエスロン® 技術サービス

本カタログに掲載している製品の配管検討に役立つツールを
公開しております。ぜひご利用ください。



プロ会員
限定

MYエスロン 技術サービス 🔍 で検索

SEKISUI

環境・ライフラインカンパニー

SEKISUI 環境・ライフラインカンパニー

エスロンタイムズ
https://eslontimes.com

二次元コードで
アクセスはコチラ!



専用の管理ページでさらに便利に!
あなただけのエスロンタイムズ

MYエスロン®

*印刷のため製品の色調は実物とは異なる場合があります。
*改良のため予告なく仕様変更する場合があります。

不許転載

2001年 6月 初 版
2024年 8月 改訂29版
エスロン 単管式排水システム
カタログ

積水化学工業株式会社
建築システム事業部

ツールコード

No.05651

2024. 8. 2TH TX

SEKISUI

2024.8 改訂29版

■建物用硬質塩化ビニルライニング鋼管・継手(建物排水・通気用)

エスロン

単管式排水システム

エスロン ADスリム継手シリーズ

エスロン 耐火VPパイプ

エスロン 耐火VPパイプS

エスロン DVLP



はじめに

単管式排水システムは、現在では集合住宅・ホテル等の排水方式としては主流となっております。

当社では、建物排水分野の管材として、1980年より排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管(エスロンDVLP)、1986年には排水鋼管用可とう継手(エスロンTM-II型継手)、1990年には単管式排水システム用継手(エスロンAD継手)を上市し、ご好評を得てまいりました。

その後、排水システムに対する要望は年々高まり、高排水性能、経済性、施工性をさらに向上させたエスロンADスリム継手(1994年)、エスロンラセンDVLP(1995年)、接続部をワンタッチ接続化することで施工性の向上を図ったエスロンADスリム継手RRタイプ(2000年)、排水性能を大幅に向上させたADスリム継手ハイパワー(2004年)を発売いたしました。

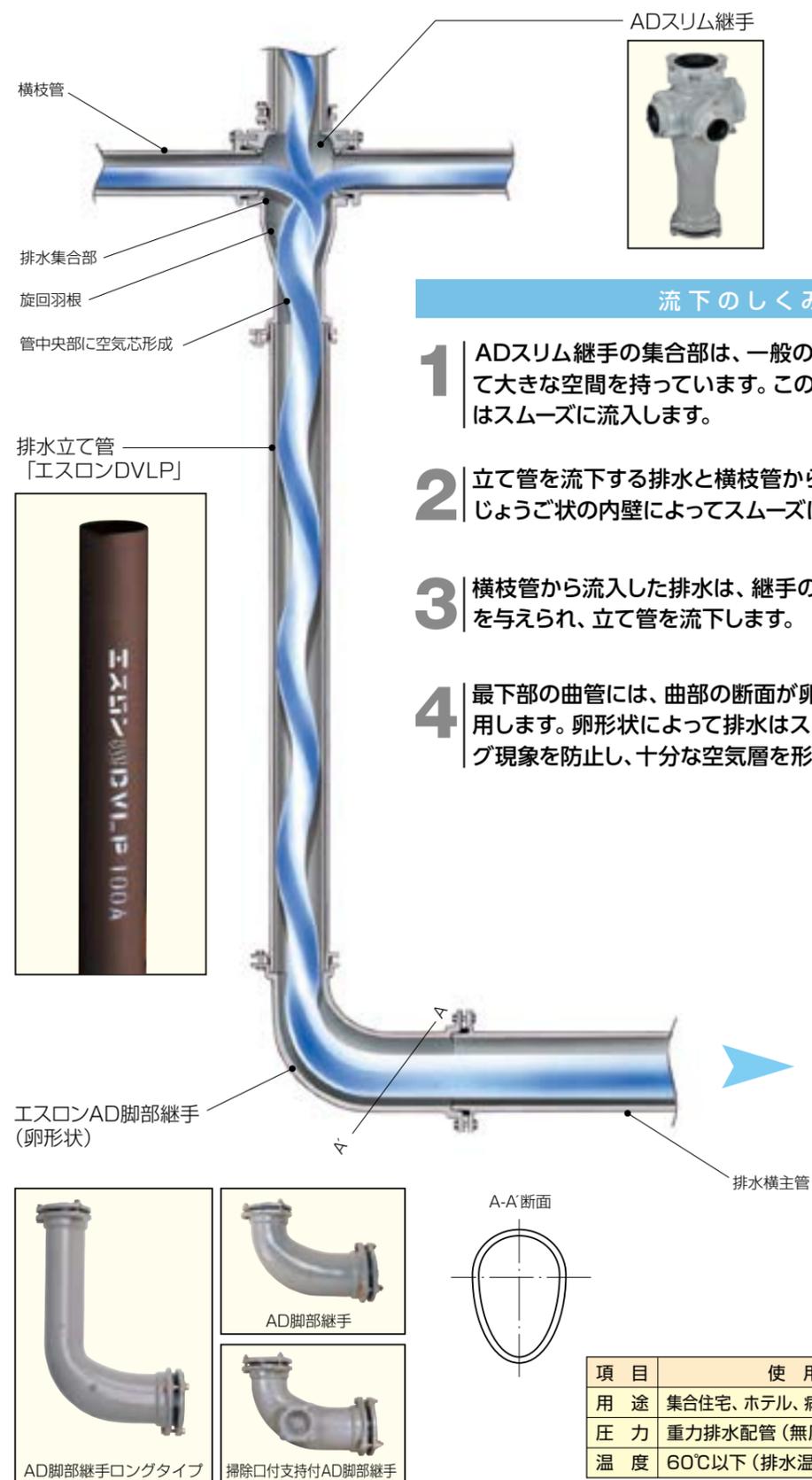
2006年には、新たなシステムの合理化として「最下階合流システム」を提案し、併せて脚部継手の納まり改善として「AD脚部継手スリム直結ショートタイプ」を発売し、システムの充実を行ってまいりました。

当社では、「最下階合流システム」による最下階住戸排水の簡略化等、建物排水配管の合理化提案に続き、この度、立て管および横枝管の管材として耐火性硬質ポリ塩化ビニル管「耐火VPパイプ」との組み合わせにより、施工性の向上およびコストダウンをご提案させていただきます。

今後とも、エスロン単管式排水システムを広くご採用いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

エスロン単管式排水システムは省スペース化と、高性能排水を実現しました。

DVLP等とADスリム継手の組合せ



流下のしくみ

- 1 ADスリム継手の集合部は、一般の同一呼び径の継手に比べて大きな空間を持っています。このために横枝管からの排水はスムーズに流入します。
- 2 立て管を流下する排水と横枝管から流入する排水は、継手のじょうご状の内壁によってスムーズに合流します。
- 3 横枝管から流入した排水は、継手の旋回羽根によって旋回力を与えられ、立て管を流下します。
- 4 最下部の曲管には、曲部の断面が卵形状のAD脚部継手を使用します。卵形状によって排水はスムーズに流れ、ジャンピング現象を防止し、十分な空気層を形成することができます。

本文中のマークについて



左記マークの付いている事項は、それらを守らないと大けが・火傷などの事故を引き起こすことがありますので、ご注意ください。



左記マークの付いている事項は、製品性能を確保するために必ず守っていただきたい注意事項です。

「最下階合流システム」により更なる システムの合理化を提案します。

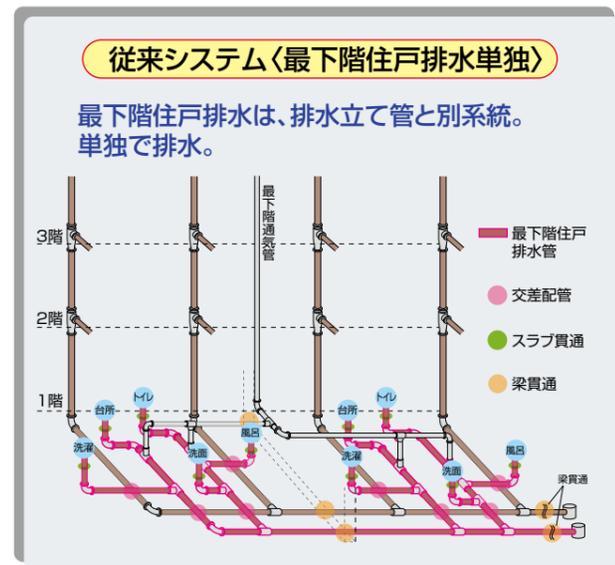
最下階合流システムの概要と特長

■ 概要

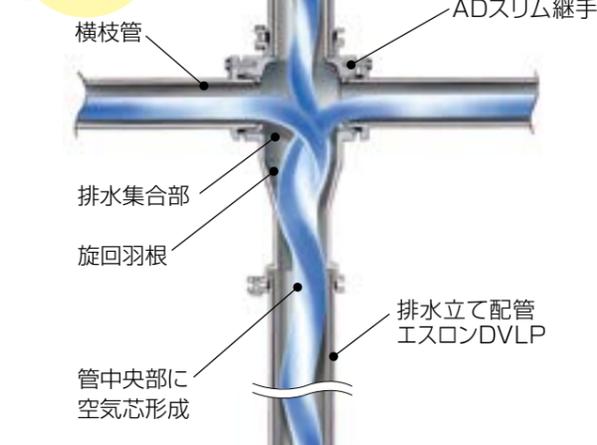
集合住宅では、これまで最下階住戸の排水は、単独系統として配管されてきました。しかし、近年、最下階住戸の維持管理性や間取り変更における自由度の向上が求められており、また、最下階住戸の配管と立て管系統の横主管がピット内で複雑に入り組み、設計・施工が困難になってきている状況から排水システムの更なる合理化が要望されてきました。

そこで、当社では、これまでの設計ノウハウと技術蓄積に基づき様々な実験による検証を重ね、洗剤排水系統を含めた「最下階合流システム」の設計基準を確立しました。

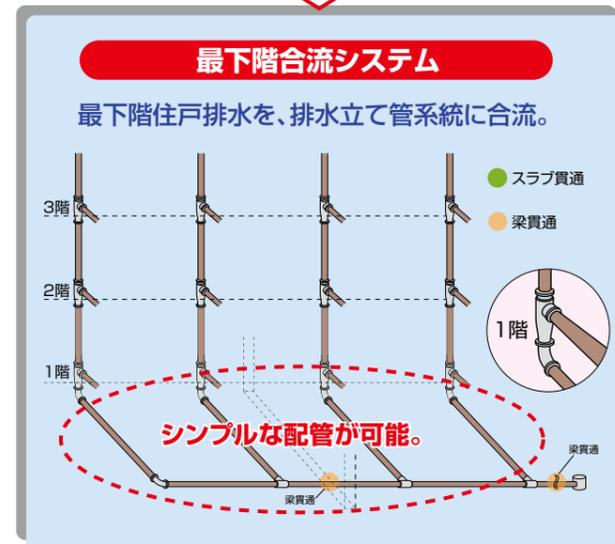
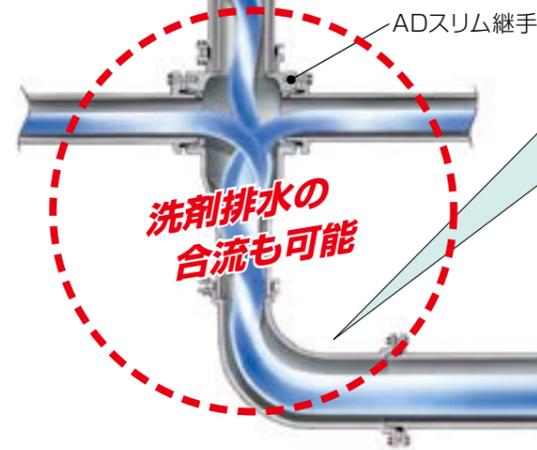
当社の技術が、最下階住戸の排水を安全に立て管へ合流することを可能にしました。



単管式排水システムのサプライズ!! 住戸内排水を全て立て管へ集約



新たな設計基準により
最下階住戸の排水も
立て管への合流可能になりました。



■ 特長

- 1 当社独自の設計基準により汚水・雑排水系統全てに適用可能です。
- 2 最下階住戸の排水配管の簡略化が可能です。

■ システム導入のメリット

- 1 維持管理性の向上。
最下階住戸の排水管も、他の階と同一の方法で維持管理が可能になります。
- 2 最下階住戸の間取り変更が容易。
最下階住戸の排水配管もスラブ上部での配管になるため、間取り変更への対応が容易になります。
- 3 設計・施工が容易。
ピット配管がシンプルとなるため、他の配管との干渉や交差配管が低減され、配管勾配の確保が容易になります。
- 4 施工省力化・建物強度上有利。
スラブ梁貫通が少なく、ボイド数が減少します。
- 5 省スペース化と施工費・材料費のコストダウン。
最下階単独排水管・通気管が不要になります。

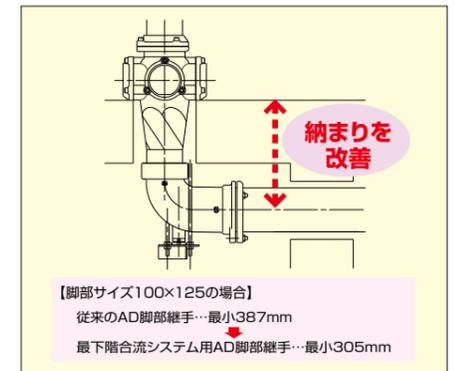
● エスロンAD脚部継手



従来のAD脚部継手では脚部以降が納まらない時に AD脚部継手 スリム直結ショートタイプ(最下階合流システム用)

<特長>

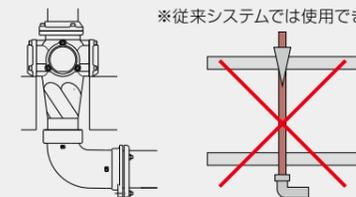
1. コンパクト化と排水性能を両立。
ADスリム継手との組み合わせと脚部継手の内側に内蔵した羽根により、コンパクト化と排水性能を両立。排水性能は従来と同等を確保します。
2. 脚部以降の納まりを大幅に改善。
天井内の狭いスペースへの配管や横主管の梁貫通も可能。



【注意】

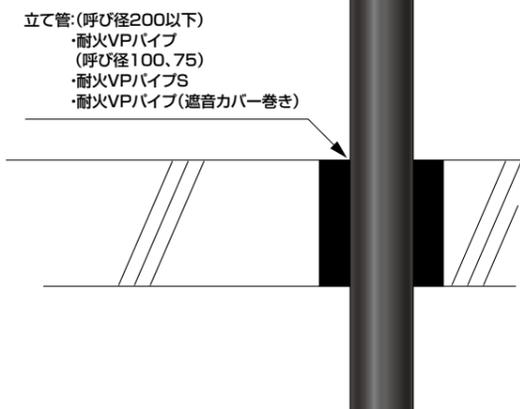
※必ずADスリム継手「差し口タイプ」と組み合わせてご使用ください。

※従来システムでは使用できません。



⚠ ●本システムの採用をご検討の際は、詳細な配管検討が必要です。必ず弊社営業所までご相談ください。

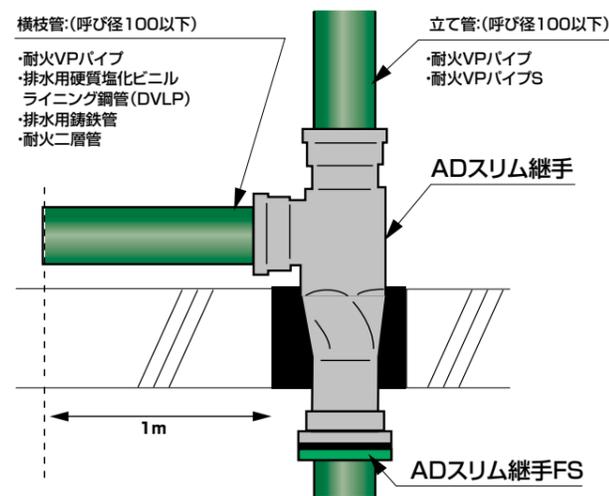
耐火VPパイプでの床貫通



認定・評定範囲			
適用場所	国土交通大臣認定	耐火VPパイプ コンクリート厚み75mm以上 ALC厚み100mm以上	床貫通
	消防評定		
用途	共住区画 令8区画		
使用できる管	排水管および通気管		
スリーブ径	耐火VPパイプ	国土交通大臣認定	φ312mm以下
	耐火VPパイプS	消防評定	共住区画 令8区画
		消防評定	共住区画 令8区画
	耐火VPパイプ 遮音カバー巻き	国土交通大臣認定	φ209mm以下
耐火VPパイプ 遮音カバー巻き	消防評定	共住区画 令8区画	φ183mm以下
床貫通部処理	モルタル埋め戻し		

認定・評定番号			
立て管	耐火VPパイプ	国土交通大臣認定番号	(一財)日本消防設備安全センター性能評定番号 共住区画 令8区画
呼び径200以下	耐火VPパイプ	PS060FL-1214	KK2023-004 RK2023-001
呼び径100以下	耐火VPパイプS	PS060FL-1052-1	KK2019-014 RK22-002
呼び径100以下	耐火VPパイプ+遮音カバー	PS060FL-1052-1	KK2019-014 RK27-006

ADスリム継手FSでの貫通



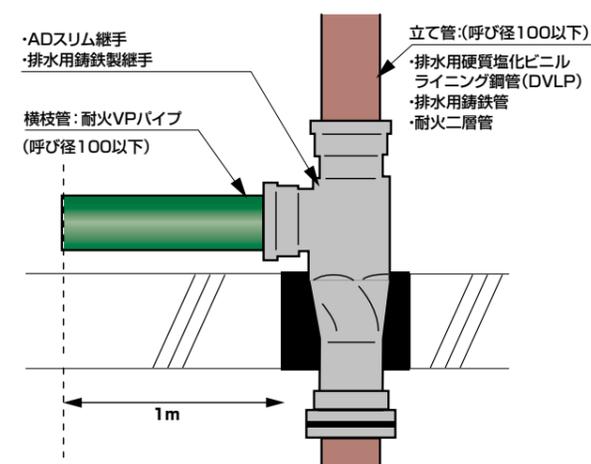
認定・評定範囲	
適用場所	床貫通 コンクリート 厚み150mm以上
用途	排水管および通気管
使用できる継手	★呼び径100以下の ADスリム継手FS専用フランジ付き
使用できる管	立て管 呼び径100以下の 耐火VPパイプ、耐火VPパイプS
	横枝管 呼び径100以下の 耐火VPパイプ、排水用硬質塩化ビニルライニング 鋼管(DVLP)、排水用鋳鉄管、耐火二層管
スリーブ径	φ209mm以下
床貫通部処理	モルタル埋め戻し

★印以外の継手は認定・評定の範囲外になりますのでご注意ください。

認定・評定番号			
立て管	国土交通大臣認定番号	(一財)日本消防設備安全センター性能評定番号 共住区画 令8区画	
耐火VPパイプ	PS060FL-0581-1	KK20-019	RK20-005
		KK20-020(防振タイプ)	RK20-006(防振タイプ)
耐火VPパイプS		KK24-006(防振タイプ)	RK24-002(防振タイプ)
		KK24-007	RK24-003

※防火区画貫通部から1m以内の範囲は、横枝管に耐火VPパイプ、耐火DV継手もしくは認定書・評定書に記載の管種をご利用ください。 ※ADスリム継手は防振タイプもお使いいただけます。

ADスリム継手での貫通



認定・評定範囲	
適用場所	床貫通 コンクリート 厚み150mm以上
用途	排水管および通気管
使用できる継手	呼び径100以下の排水用鋳鉄製継手
使用できる管	立て管 呼び径100以下の 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管(DVLP)、 排水用鋳鉄管、耐火二層管
	横枝管 呼び径100以下の 耐火VPパイプ
スリーブ径	φ209mm以下
床貫通部処理	モルタル埋め戻し

認定・評定番号			
国土交通大臣認定番号	(一財)日本消防設備安全センター性能評定番号 共住区画 令8区画		
PS060FL-0428-1	KK20-015	RK20-003	
	KK20-016(防振タイプ)	RK20-004(防振タイプ)	

※防火区画貫通部から1m以内の範囲は、横枝管に耐火VPパイプ、耐火DV継手をご利用ください。 ※ADスリム継手は防振タイプもお使いいただけます。

特長

ADスリム継手の特長



ADスリム継手ハイパワーでさらに機能アップ!

対面合流継手

1

確実な接続方法。

管の接続は、熱伸縮の吸収と管端防食に優れたクッションパッキンの構造を組み込んだワンタッチ接続(RRタイプ)とフランジのボルト締めによるメカニカル接続(フランジタイプ)の2種類の接続方法から選ぶことができます。

2

様々なタイプに対応が可能。

横枝管接続口は、アダプター方式(RRタイプ)、ブッシュ方式(フランジタイプ)を採用しておりますので、横枝管の接続方向、管径は様々なタイプに対応が可能となります。

3

優れた排水性能。

管径	管・継手	DVLP+ADスリム継手	DVLP+ADスリム継手ハイパワー
80A		2.5 ℓ/sec	3.0 ℓ/sec
100A		6.0 ℓ/sec	9.0 ℓ/sec
125A		14.0 ℓ/sec	—

※排水性能は、17階建て規模相当です。詳細につきましては、カタログP10をご参照ください。

- ADスリムハイパワーにより超高層建物においても、立て管100Aが可能となります。
- ハイパワー80Aは17F規模の台所単独排水に使用できます。

4

材質

品名	材質	参考(塗装・メッキ仕様)
継手本体	JIS G 5501 FC150	内外面エポキシ粉体塗装
RRパッキン	EPDM	
クッションパッキン	EPDM	下部接続口
フランジ	JIS G 5502 FCD450-10	
RRアダプター	JIS G 5502 FCD450-10	
六角ボルト	JIS G 3508 SWRCHB 冷間圧造用ボロン鋼線材	JIS H 8625 電気亜鉛メッキ2級 CM2C
フランジセット用ボルト	JIS G 3508 SWRCHB 冷間圧造用ボロン鋼線材	JIS H 8625 電気亜鉛メッキ2級 CM2C

■ 防振タイプの特長



1 優れた振動絶縁性能。
 特殊なロックウール材料を使用した4層構造の防振シートにより、継手からスラブへの振動伝播を大幅に低減できます。

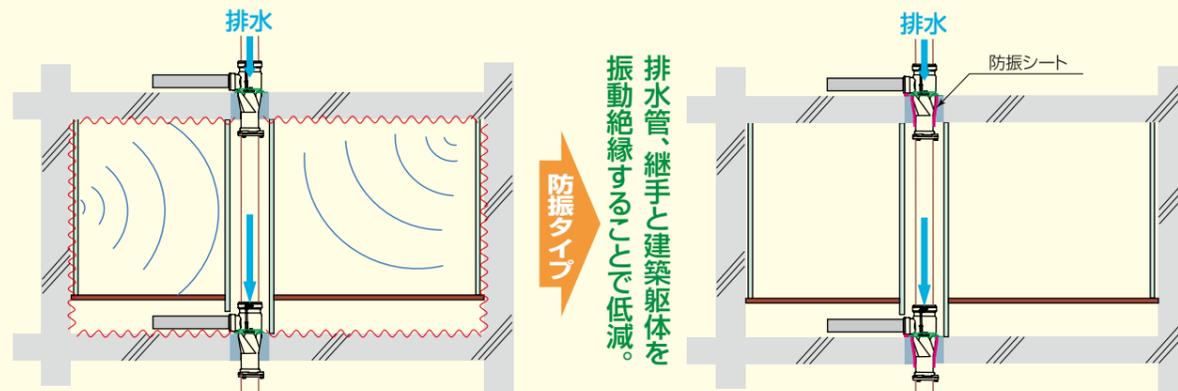
2 全継手に防振加工可能。
 スラブを貫通するすべての継手に防振加工が可能です。
 また、対応スラブ厚は従来品と同じ厚さまで対応できます。

3 従来通りの優れた施工性。
 工場で防振加工して出荷します。
 また、スリーブ寸法も今までと変更ありませんので、現場では専用の防振支持金具を使って、今まで通り施工するだけです。

4 防火区画貫通。
 防火区画貫通に関する色々な認定を取得しています。

固体伝播音発生のメカニズム<固体伝播音とは?>

排水管、継手の振動が建築躯体(スラブ等)に伝わり、壁や天井から空気振動として放射される音で、その特長としては、思いもしない所から聞こえてくるので、非常に小さい音ですが気になります。(左下模式図参照)



【注意】固体伝播音および防振タイプによる振動絶縁性能はスラブの厚さ、配管形態、施工状態等、様々な要因により異なる場合があります。

■ エスロン単管式排水システムの許容排水量と許容階数早見表

■ 許容排水量

SHASE-S218-2014「集合住宅の排水立て管システムの排水能力試験法」に準じて決定した許容排水量は下表の通りとなります。

立て管	継手	管径 (A)	許容排水量 (l/sec)									
			規模相当 17階建て	規模相当 20階建て	規模相当 25階建て	規模相当 30階建て	規模相当 35階建て	規模相当 40階建て	規模相当 45階建て	規模相当 50階建て	規模相当 55階建て	規模相当 60階建て
DVLP等	ADスリム継手	80	2.5	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.2	2.2	2.1	2.1
		100	6.0	5.9	5.7	5.7	5.6	5.5	5.4	5.3	5.2	5.1
		125	14.0	13.8	13.4	13.3	13.1	12.9	12.6	12.4	12.2	11.9
		*ハイパワー 80	3.0	2.9	2.8	2.8	2.8	2.7	2.7	2.6	2.6	2.5
		ハイパワー 100	9.0	8.8	8.6	8.5	8.4	8.3	8.1	7.9	7.8	7.7

*ハイパワー80の許容排水量は10階規模で3.5 l/secとなります。

■ 許容階数早見表

(最下階排水を単独排水とした場合の階数により記しており、接続可能な住戸数は下表より1つ少なくなります。)

接続器具の種類			1	2	3	4	5	6	7	8	9	
			便器	浴槽	洗面	洗濯	台所	手洗い	便器	浴槽	洗面	洗濯
立て管	継手	管径 (A)	80	—	3階	12階	—	—	—	—	—	—
			100	53階	33階	53階	44階	20階	18階	17階	13階	12階
			125	60階以上	55階	55階						
			ハイパワー 80	—	10階	17階	—	7階	—	—	—	—
			ハイパワー 100	60階以上	60階	60階以上	60階以上	40階	39階	36階	26階	25階

*本表は、各器具を1階当たり各1台を接続した際の階数となります。

RRタイプの品番の見方

ADスリム継手RRタイプは、アダプター方式を採用しており横枝管の接続方向、管径は工場組立時に選ぶことができ、様々なタイプに対応可能となります。
ADスリム継手RRタイプの品番は、下記の様な見方となります。

標準タイプの場合（二段タイプは除く）

品番例 **R A 85 U**

① 継手下部の構造 (U・S の2種類)
② 横枝管管径と方向 (1・8・6・5・0 の5種類)
③ 立て管管径 (Q・A・8・H・P の5種類)
④ 継手本体の種類 (R・L・E・S・B の5種類)
防振タイプの種類 (V・X・Y の3種類)

※ 一般タイプと防振タイプの本体80A 横枝管接続口1方向は「A」を追加してください。
例: R88AUN/V88AUN/X88AUN

① -1 継手本体の種類

R 一般タイプ

本体1方向



125A ハイパワー100A 100A ハイパワー80A 80A

本体2方向



100A 100A 80A 80A

本体3方向



125A ハイパワー100A 100A 80A

注) ● 一般タイプの本体1方向品と2方向品の100・80Aについては、品番の末尾にNを付けてください。

L ロングタイプ

本体1方向



100A ハイパワー80A 80A

本体3方向



125A ハイパワー100A 100A 80A

注) ● ロングタイプの本体1方向品の100・80Aについては、品番の末尾にNを付けてください。

E エルボ付

本体4方向



100A

S 横枝管100A

本体2方向



100A ハイパワー100A 100A

本体3方向



100A

B 対面合流継手

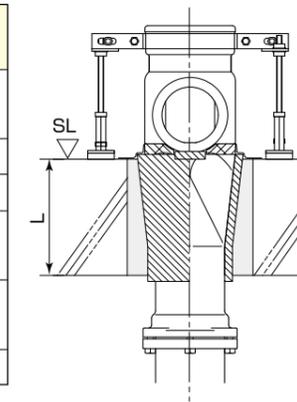
本体2方向



100A

①-2 防振タイプの種類

	継手本体	サイズ	対応スラブ厚み L
V	R 一般タイプ	ADスリム 80A ADスリム 100A	200mm
		ハイパワー 80A	280mm
		ハイパワー100A	340mm
X	R 一般タイプ	ADスリム 80A ADスリム 100A	260mm
Y	L ロングタイプ (本体 1方向)	ADスリム 80A ADスリム 100A	200mm
		ハイパワー 80A	280mm



※ 特殊品対応(他の継手本体種類、対応スラブ厚み)も可能です。
※ 継手本体の対応スラブ厚みはP35をご参照ください。

② 立て管管径

立て管管径				
Q ...125A	H ...ハイパワー100A	A ...100A	P ...ハイパワー80A	8 ...80A

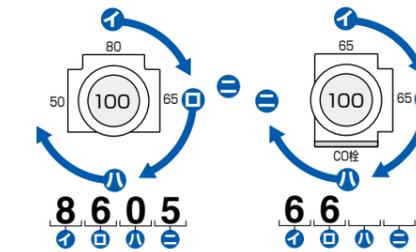
③ 横枝管管径と方向

管 径

横枝管管径	
1100A
880A
665A
550A
0接続口なし 又はCO栓

方 向

横枝管の最大管径を上(場所イ)にして右まわり



注) 便器が流入する場合は、P57の「対面流入の注意点」を参照ください。

④ 継手下部の構造

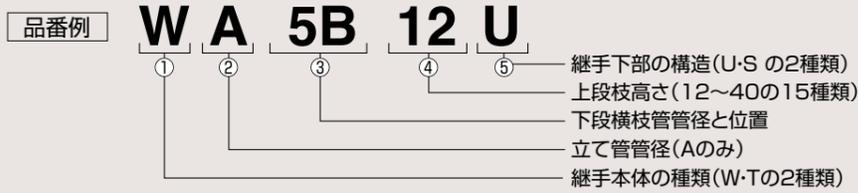


U=受け口タイプ



S=差し口タイプ

二段タイプ 100A の場合



① 継手本体の種類

W 二段タイプ 上段80A

立て管………100A
上段の横枝管… 80A



T 二段タイプ 上段50A

立て管………100A
上段の横枝管… 50A



② 立て管管径

立て管管径
A …… 100A

③-1 下段の横枝管管径

横枝管管径
8 …… 80A
6 …… 65A
5 …… 50A
C …… CO栓

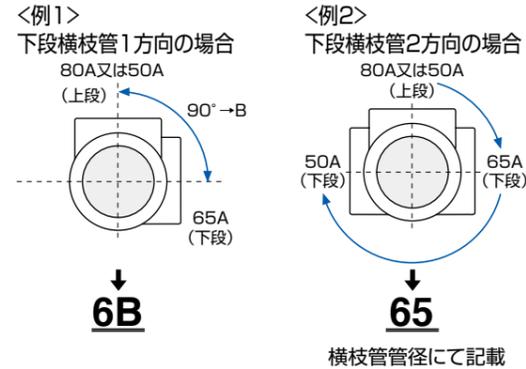
③-2 上段に対する下段の横枝管の位置

位置

角度
A …… 0°
B …… 90°
C …… 180°
D …… 270°

組合せ	上段枝高さ (mm)		
	120~180	200~260	280~400
角度:A 上段・下段	×	○	○
角度:B 上段 下段	○	○	○
角度:C 上段 下段	×	×	○
角度:D 上段 下段	○	○	○
角度:BとD 上段 下段	○	×	×

注) 上記以外の組み合わせについても対応は可能です。
詳細な品揃え等につきましては、弊社営業所までお問い合わせください。



④ 上段枝高さ

L(高さ)	
12 …… 120mm	28 …… 280mm*
14 …… 140mm	30 …… 300mm*
16 …… 160mm	32 …… 320mm*
18 …… 180mm	34 …… 340mm*
20 …… 200mm	36 …… 360mm*
22 …… 220mm	38 …… 380mm*
24 …… 240mm	40 …… 400mm*
26 …… 260mm	

*5mm単位の任意で対応できます。

⑤ 継手下部の構造



FSタイプの場合



●ADスリム継手の従来の品番のUをFにします。

継手の種類	タイプ	従来品番	ADスリム継手FS品番
ADスリム継手FS	受口	…UN	…FN
		…U	…F
ADスリム継手FSハイパワー	受口	…U	…F
		…UN	…FN

※防振タイプの対応は特注品となりますので、最寄りの営業所までお問い合わせください。

① 対応可能な継手本体の種類

R 一般タイプ

立て管管径
ハイパワー 100A
ハイパワー 80A
100A
80A



本体1方向
本体2方向
本体3方向



立て管管径
ハイパワー 100A
ハイパワー 80A
100A
80A



本体1方向
本体2方向
本体3方向



E エルボ付

立て管管径
100A



本体1方向
本体2方向
本体3方向
本体4方向

S 横枝管100A

立て管管径
ハイパワー 100A
100A



本体1方向
本体2方向
本体3方向
本体4方向

W 二段タイプ 上段80A

立て管管径
100A
上段の横枝管
80A



T 二段タイプ 上段50A

立て管管径
100A
上段の横枝管
50A



対面合流継手

立て管管径
100A



最上階用通気継手

立て管管径
ハイパワー 100A
100A
80A



※特注品となりますので、継手仕様とH寸法(P21参照)をご提示のうえ最寄りの営業所までお問い合わせください。

② 継手下部の構造



F=耐火VPパイプ専用フランジタイプ

品揃え・規格 ADスリム継手

□ 一般タイプ〈100A〉

■本体100A〈横枝管接続口1方向〉

図例	横枝管口径	タイプ	品番
	CO栓	受け口	RAUN
		差し口	RASN
	50	受け口	RA5UN ★
		差し口	RA5SN ★
	65	受け口	RA6UN ★
		差し口	RA6SN ★
	80	受け口	RA8UN ★
		差し口	RA8SN ★

注) R 一般タイプの1方向については、品番の末尾にNを付けてください。

■本体100A〈横枝管接続口2方向〉

図例	横枝管口径	タイプ	品番
	50	受け口	RA85UN ★
		差し口	RA85SN ★
	65	受け口	RA86UN ★
		差し口	RA86SN ★
	80	受け口	RA88UN ★
		差し口	RA88SN ★
	50	受け口	RA805UN
		差し口	RA805SN
	65	受け口	RA806UN
		差し口	RA806SN
	80	受け口	RA808UN
		差し口	RA808SN
	50	受け口	RA58UN ★
		差し口	RA58SN
	65	受け口	RA68UN ★
		差し口	RA68SN ★
	50	受け口	RA65UN ★
		差し口	RA65SN
	65	受け口	RA66UN ★
		差し口	RA66SN
	50	受け口	RA605UN ★
		差し口	RA605SN
	65	受け口	RA606UN
		差し口	RA606SN
	50	受け口	RA56UN ★
		差し口	RA56SN
	50	受け口	RA55UN
		差し口	RA55SN
	50	受け口	RA505UN
		差し口	RA505SN

注) 便器を接続する場合には、対面に横枝管のない継手を選定してください。(P57参照)
R 一般タイプの2方向については、品番の末尾にNを付けてください。

■本体100A〈横枝管接続口3方向〉

図例	横枝管口径	タイプ	品番
	65	受け口	RA886U
		差し口	RA886S
	80	受け口	RA888U
		差し口	RA888S
	50	受け口	RA865U
		差し口	RA865S
	80	受け口	RA868U
		差し口	RA868S
	50	受け口	RA8605U ★
		差し口	RA8605S
	50	受け口	RA8065U
		差し口	RA8065S
	65	受け口	RA8066U
		差し口	RA8066S
	50	受け口	RA855U
		差し口	RA855S
	65	受け口	RA856U ★
		差し口	RA856S
	50	受け口	RA8506U
		差し口	RA8506S
	50	受け口	RA8056U
		差し口	RA8056S
	50	受け口	RA555U
		差し口	RA555S

注) 便器を接続する場合には、対面に横枝管のない継手を選定してください。(P57参照) 上記以外の組み合わせについても対応は可能です。詳細な品揃え等につきましては、弊社営業所までお問い合わせください。

□ ロングタイプ〈100A〉

■本体100A〈横枝管接続口1方向〉

図例	横枝管口径	タイプ	品番
	50	受け口	LA5UN ★
		差し口	LA5SN
	65	受け口	LA6UN ★
		差し口	LA6SN
	80	受け口	LA8UN ★
		差し口	LA8SN

注) L ロングタイプの1方向については、品番の末尾にNを付けてください。

■本体100A〈横枝管接続口2方向〉

図例	横枝管口径	タイプ	品番
	50	受け口	LA85U
		差し口	LA85S
	65	受け口	LA86U
		差し口	LA86S
	80	受け口	LA88U
		差し口	LA88S
	50	受け口	LA8006U
		差し口	LA8006S
	50	受け口	LA55U
		差し口	LA55S

注) 便器を接続する場合には、対面に横枝管のない継手を選定してください。(P57参照) 上記以外の組み合わせについても対応は可能です。詳細な品揃え等につきましては、弊社営業所までお問い合わせください。

□ 横枝管100A〈100A〉

■本体100A〈横枝管接続口1方向〉

図例	タイプ	品番
	受け口	SA1U ★
	差し口	SA1S ★

■本体100A〈横枝管接続口2方向、3方向〉

図例	横枝管口径	タイプ	品番
	50	受け口	SA15U
		差し口	SA15S
	80	受け口	SA18U
		差し口	SA18S
	100	受け口	SA11U
		差し口	SA11S
	65	受け口	SA1006U
		差し口	SA1006S
	50	受け口	SA1805U
		差し口	SA1805S

注) 便器を接続する場合には、対面に横枝管のない継手を選定してください。(P57参照) 上記以外の組み合わせについても対応は可能です。詳細な品揃え等につきましては、弊社営業所までお問い合わせください。

□ 二段タイプ(上段80A)〈100A〉

□ 二段タイプ(上段50A)〈100A〉

■本体100A〈横枝管接続口1方向〉

図例	横枝管口径	タイプ	品番	
	上段:80	受け口	WA5A32U	
		下段:50	差し口	WA5A32S
		上段:50	受け口	TA8A32U
		下段:80	差し口	TA8A32S
	上段:80	受け口	WA5D26U	
		下段:50	差し口	WA5D26S
		上段:50	受け口	TA6D26U
		下段:65	差し口	TA6D26S
	上段:80	受け口	WA5B20U	
		下段:50	差し口	WA5B20S
		上段:50	受け口	TA5B20U
		下段:50	差し口	TA5B20S
	上段:80	受け口	WA5518U	
		下段:50	差し口	WA5518S
		上段:50	受け口	TA8518U
		下段:80	差し口	TA8518S
	上段:80	受け口	WA6B12U	
		下段:65	差し口	WA6B12S
		上段:50	受け口	TA6B12U
		下段:65	差し口	TA6B12S

注) 上記以外の組み合わせについても対応は可能です。詳細な品揃え等につきましては、弊社営業所までお問い合わせください。

□ エルボ付〈100A〉

■本体100A〈横枝管接続口1方向〉

図例	タイプ	品番
	受け口	EA8U
	差し口	EA8S

■本体100A〈横枝管接続口2方向〉

図例	横枝管口径	タイプ	品番
	50	受け口	EA85U
		差し口	EA85S
		受け口	EA86U
		差し口	EA86S
	65	受け口	EA88U
		差し口	EA88S
		受け口	EA8005U
		差し口	EA8005S
	80	受け口	EA8006U
		差し口	EA8006S
		受け口	EA8005U
		差し口	EA8005S

注) 便器を接続する場合には、対面に横枝管のない継手を選定してください。(P57参照) 上記以外の組み合わせについても対応は可能です。詳細な品揃え等につきましては、弊社営業所までお問い合わせください。

注1. ★印は、標準品です。
注2. ★印以外は受注生産品です。納品時期は、受注後3営業日程度必要となります。
注3. 継手の差し口部の切断・外形切削加工は受注後1週間程度必要となります。
注4. 各継手の在庫状況や、各種お問い合わせにつきましては最寄りの営業所までご連絡ください。

品揃え・規格 ADスリム継手

㊦ 一般タイプ〈ハイパワー100A〉



■本体100A〈横枝管接続口 1方向〉

図例	横枝管口径	タイプ	品番
★	50	受け口	RH5U
		差し口	RH5S
★	65	受け口	RH6U
		差し口	RH6S
★	80	受け口	RH8U
		差し口	RH8S



■本体100A〈横枝管接続口 2方向、3方向〉

図例	横枝管口径	タイプ	品番
★	50	受け口	RH85U
		差し口	RH85S
★	65	受け口	RH86U
		差し口	RH86S
★	80	受け口	RH88U
		差し口	RH88S
★	50	受け口	RH8005U
		差し口	RH8005S
★	65	受け口	RH8006U
		差し口	RH8006S
★	50	受け口	RH55U
		差し口	RH55S
★	65	受け口	RH65U
		差し口	RH65S
★	50	受け口	RH885U
		差し口	RH885S
★	65	受け口	RH886U
		差し口	RH886S
★	80	受け口	RH888U
		差し口	RH888S
★	50	受け口	RH856U
		差し口	RH856S
★	65	受け口	RH865U
		差し口	RH865S

注) 便器を接続する場合には、対面に横枝管のない継手を選定してください。(P57参照)
上記以外の組み合わせについても対応は可能です。
詳細な品揃え等につきましては、弊社営業所までお問い合わせください。

㊦ ロングタイプ〈ハイパワー100A〉



■本体100A〈横枝管接続口 1方向〉

図例	横枝管口径	タイプ	品番
★	50	受け口	LH5U
		差し口	LH5S
★	65	受け口	LH6U
		差し口	LH6S
★	80	受け口	LH8U
		差し口	LH8S

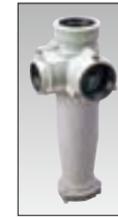
■本体100A〈横枝管接続口 2方向、3方向〉

図例	横枝管口径	タイプ	品番
★	50	受け口	LH85U
		差し口	LH85S
★	65	受け口	LH86U
		差し口	LH86S
★	80	受け口	LH88U
		差し口	LH88S
★	50	受け口	LH8005U
		差し口	LH8005S
★	65	受け口	LH8006U
		差し口	LH8006S
★	50	受け口	LH55U
		差し口	LH55S
★	65	受け口	LH65U
		差し口	LH65S
★	50	受け口	LH885U
		差し口	LH885S
★	65	受け口	LH886U
		差し口	LH886S
★	80	受け口	LH888U
		差し口	LH888S
★	50	受け口	LH856U
		差し口	LH856S
★	65	受け口	LH865U
		差し口	LH865S

注3. 継手の差し口部の切断・外形切削加工は受注後1週間程度必要となります。

注4. 各継手の在庫状況や、各種お問い合わせにつきましては最寄りの営業所までご連絡ください。

㊦ 横枝管 100A〈ハイパワー100A〉



■本体100A〈横枝管接続口 1方向〉

図例	タイプ	品番
★	受け口	SH1U
	差し口	SH1S

■本体100A〈横枝管接続口 2方向、3方向〉

図例	横枝管口径	タイプ	品番
★	80	受け口	SH18U
		差し口	SH18S
★	100	受け口	SH11U
		差し口	SH11S
★	80	受け口	SH108U
		差し口	SH108S
★	100	受け口	SH101U
		差し口	SH101S
★	80	受け口	SH1008U
		差し口	SH1008S
★	80	受け口	SH118U
		差し口	SH118S
★	100	受け口	SH111U
		差し口	SH111S
★	80	受け口	SH188U
		差し口	SH188S
★	100	受け口	SH181U
		差し口	SH181S

注) 便器を接続する場合には、対面に横枝管のない継手を選定してください。(P57参照)
上記以外の組み合わせについても対応は可能です。
詳細な品揃え等につきましては、弊社営業所までお問い合わせください。

㊦ 一般タイプ〈80A〉



■本体80A〈横枝管接続口 1方向〉

図例	横枝管口径	タイプ	品番
★	CO栓	受け口	R8AUN
		差し口	R8ASN
★	50	受け口	R85AUN
		差し口	R85ASN
★	65	受け口	R86AUN
		差し口	R86ASN
★	80	受け口	R88AUN
		差し口	R88ASN



■本体80A〈横枝管接続口 2方向〉

図例	横枝管口径	タイプ	品番
★	50	受け口	R885UN
		差し口	R885SN
★	65	受け口	R886UN
		差し口	R886SN
★	80	受け口	R888UN
		差し口	R888SN
★	50	受け口	R8805UN
		差し口	R8805SN
★	65	受け口	R8806UN
		差し口	R8806SN
★	80	受け口	R8808UN
		差し口	R8808SN
★	50	受け口	R858UN
		差し口	R858SN
★	65	受け口	R868UN
		差し口	R868SN
★	50	受け口	R865UN
		差し口	R865SN
★	65	受け口	R866UN
		差し口	R866SN
★	50	受け口	R8605UN
		差し口	R8605SN
★	65	受け口	R8606UN
		差し口	R8606SN
★	50	受け口	R856UN
		差し口	R856SN
★	50	受け口	R855UN
		差し口	R855SN
★	50	受け口	R8505UN
		差し口	R8505SN

注) 便器を接続する場合には、対面に横枝管のない継手を選定してください。(P57参照)
上記以外の組み合わせについても対応は可能です。
詳細な品揃え等につきましては、弊社営業所までお問い合わせください。

注1. ★印は、標準品です。
注2. ★印以外は受注生産品です。納品時期は、受注後3営業日程度必要となります。
注3. 継手の差し口部の切断・外形切削加工は受注後1週間程度必要となります。
注4. 各継手の在庫状況や、各種お問い合わせにつきましては最寄りの営業所までご連絡ください。

注1. ★印は、標準品です。

注2. ★印以外は受注生産品です。納品時期は、受注後3営業日程度必要となります。

品揃え・規格 ADスリム継手

㊦ 一般タイプ〈80A〉

■本体80A〈横枝管接続口 2方向、3方向〉

図例	横枝管口径	タイプ	品番
	65	★ 受け口	R8886U
		差し口	R8886S
	80	★ 受け口	R8888U
		差し口	R8888S
	★ 受け口	R8868U	
	差し口	R8868S	
	★ 受け口	R88066U	
	差し口	R88066S	
	★ 受け口	R8855U	
	差し口	R8855S	
	★ 受け口	R88506U	
	差し口	R88506S	

注) 上記以外の組み合わせについても対応は可能です。
詳細な品揃え等につきましては、弊社営業所までお問い合わせください。

㊦ ロングタイプ〈80A〉

■本体80A〈横枝管接続口 1方向〉

図例	横枝管口径	タイプ	品番
	50	★ 受け口	L85UN ★
		差し口	L85SN ★
	65	★ 受け口	L86UN
		差し口	L86SN
80	★ 受け口	L88UN	
	差し口	L88SN	

注) L ロングタイプの1方向については、品番の末尾にNを付けてください。

■本体80A〈横枝管接続口 2方向、3方向〉

図例	横枝管口径	タイプ	品番
	50	★ 受け口	L885U
		差し口	L885S
	65	★ 受け口	L886U
		差し口	L886S
80	★ 受け口	L888U	
	差し口	L888S	
	★ 受け口	L88006U	
	差し口	L88006S	
	★ 受け口	L855U	
	差し口	L855S	

注) 便器を接続する場合には、対面に横枝管のない継手を選定してください。(P57参照)
上記以外の組み合わせについても対応は可能です。
詳細な品揃え等につきましては、弊社営業所までお問い合わせください。

㊦ 対面合流継手〈100A〉

※FSタイプの品番はUがFになります。

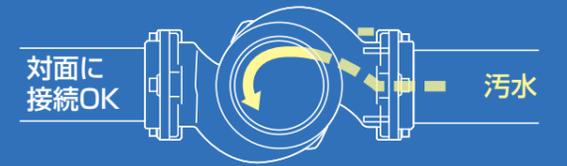
■本体100A〈横枝管接続口 2方向〉

図例	横枝管口径	タイプ	品番
	80	★ 受け口	BA108UN
		差し口	BA108SN
	100	★ 受け口	BA101UN
		差し口	BA101SN
	50	★ 受け口	BA805UN
		差し口	BA805SN
	65	★ 受け口	BA806UN
		差し口	BA806SN
80	★ 受け口	BA808UN	
	差し口	BA808SN	

ADスリム 対面合流継手

汚水横枝管との
対面接続が
可能となりました。

横枝管接続部の流入形状の
効果で、汚水の対面横枝への
飛出しを防止

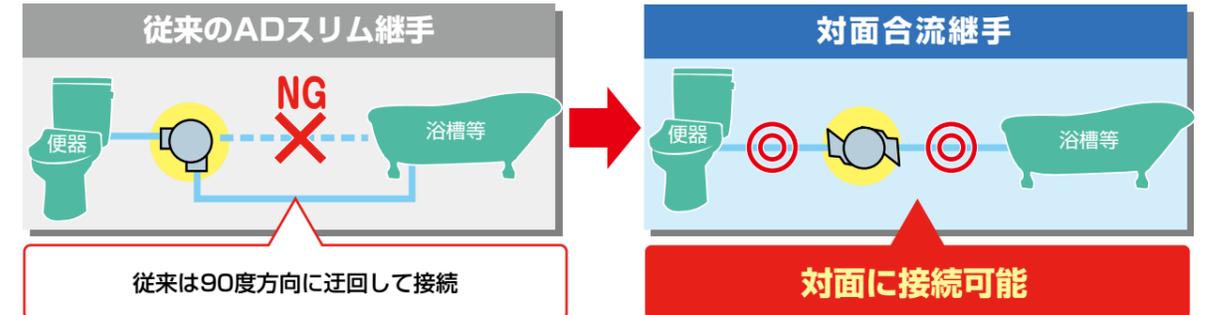


POINT 設計の自由度が向上!

- 汚水対面への接続が可能となり、様々な配管パターンに対応できるようになりました。
- 両横枝管の芯ずれはありません。

POINT 施工の省力化が可能!

- 90度の合流方向に配管を迂回する必要がありません。



㊦ 一般タイプ〈ハイパワー80A〉

■本体80A〈横枝管接続口 1方向〉

図例	横枝管口径	タイプ	品番
	CO栓	★ 受け口	RPUN
		差し口	RPSN
	50	★ 受け口	RP5UN ★
		差し口	RP5SN ★
	65	★ 受け口	RP6UN ★
		差し口	RP6SN ★

注) 便器を接続する場合には、対面に横枝管のない継手を選定してください。(P57参照)
上記以外の組み合わせについても対応は可能です。
詳細な品揃え等につきましては、弊社営業所までお問い合わせください。

㊦ ロングタイプ〈ハイパワー80A〉

■本体80A〈横枝管接続口 1方向〉

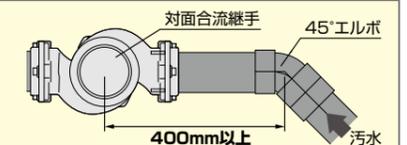
図例	横枝管口径	タイプ	品番
	CO栓	★ 受け口	LPUN
		差し口	LPSN
	50	★ 受け口	LP5UN
		差し口	LP5SN ★
	65	★ 受け口	LP6UN
		差し口	LP6SN ★

注) 便器を接続する場合には、対面に横枝管のない継手を選定してください。(P57参照)
上記以外の組み合わせについても対応は可能です。
詳細な品揃え等につきましては、弊社営業所までお問い合わせください。

注1. ★印は、標準品です。
注2. ★印以外は受注生産品です。納品時期は、受注後3営業日程度必要となります。
注3. 継手の差し口部の切断・外形切削加工は受注後1週間程度必要となります。
注4. 各継手の在庫状況や、各種お問い合わせにつきましては最寄りの営業所までご連絡ください。

⚠ 対面合流継手 施工上の注意

汚水が流入する側の横枝管に45°エルボが接続される場合には、ADスリム対面合流継手から距離を400mm以上離してください。



注1. ★印は、標準品です。
注2. ★印以外は受注生産品です。納品時期は、受注後3営業日程度必要となります。
注3. 継手の差し口部の切断・外形切削加工は受注後1週間程度必要となります。
注4. 各継手の在庫状況や、各種お問い合わせにつきましては最寄りの営業所までご連絡ください。

品揃え・規格 ADスリム継手

■ 一般タイプ〈125A〉



■ 本体125A〈横枝管接続口 1方向〉

図例	★横枝管口径	タイプ	品番
★ 125	50	受け口	RQ5U
		差し口	RQ5S
	65	受け口	RQ6U
		差し口	RQ6S
80	受け口	RQ8U	
	差し口	RQ8S	

■ 本体125A〈横枝管接続口 2方向〉

図例	タイプ	品番
★ 125 CO栓 80 65	受け口	RQ86U
	差し口	RQ86S
★ 125 CO栓 80 50	受け口	RQ8005U
	差し口	RQ8005S

注) 便器を接続する場合には、対面に横枝管のない継手を選定してください。(P57参照)
上記以外の組み合わせについても対応は可能です。
詳細な品揃え等につきましては、弊社営業所までお問い合わせください。

■ ロングタイプ〈125A〉



■ 本体125A〈横枝管接続口 1方向〉

図例	★横枝管口径	タイプ	品番
★ 125 CO栓	50	受け口	LQ5U
		差し口	LQ5S
	65	受け口	LQ6U
		差し口	LQ6S
80	受け口	LQ8U	
	差し口	LQ8S	

■ 本体125A〈横枝管接続口 2方向〉

図例	タイプ	品番
★ 125 CO栓 80 65	受け口	LQ86U
	差し口	LQ86S
★ 125 CO栓 80 65	受け口	LQ8006U
	差し口	LQ8006S

注) 便器を接続する場合には、対面に横枝管のない継手を選定してください。(P57参照)
上記以外の組み合わせについても対応は可能です。
詳細な品揃え等につきましては、弊社営業所までお問い合わせください。

■ Vタイプ〈100A〉 防振タイプ 本体 Rタイプ 対応スラブ厚200mm仕様



■ 本体100A〈横枝管接続口 1方向〉

図例	★横枝管口径	タイプ	品番
★ 100	50	受け口	VA5UN
		差し口	VA5SN
	65	受け口	VA6UN
		差し口	VA6SN
80	受け口	VA8UN	
	差し口	VA8SN	

■ 本体100A〈横枝管接続口 2方向〉

図例	★横枝管口径	タイプ	品番
★ 100	50	受け口	VA85UN
		差し口	VA85SN
	65	受け口	VA86UN
		差し口	VA86SN
80	受け口	VA88UN	
	差し口	VA88SN	
★ 100	50	受け口	VA65UN
		差し口	VA65SN
	65	受け口	VA66UN
		差し口	VA66SN
★ 100	50	受け口	VA505UN
		差し口	VA505SN
	65	受け口	VA605UN
		差し口	VA605SN

注) 便器を接続する場合には、対面に横枝管のない継手を選定してください。(P57参照)
上記以外の組み合わせについても対応は可能です。
詳細な品揃え等につきましては、弊社営業所までお問い合わせください。

■ Xタイプ〈100A〉 防振タイプ 本体 Rタイプ 対応スラブ厚260mm仕様



■ 本体100A〈横枝管接続口 1方向〉

図例	★横枝管口径	タイプ	品番
★ 100	50	受け口	XA5UN
		差し口	-
	65	受け口	XA6UN
		差し口	-
80	受け口	XA8UN	
	差し口	-	

注) R一般タイプの1方向については、品番の末尾にNを付けてください。

■ 本体100A〈横枝管接続口 2方向〉

図例	★横枝管口径	タイプ	品番
★ 100	50	受け口	XA85UN
		差し口	-
	65	受け口	XA86UN
		差し口	-
80	受け口	XA88UN	
	差し口	-	
★ 100	50	受け口	XA65UN
		差し口	-
	65	受け口	XA66UN
		差し口	-
★ 100	50	受け口	XA505UN
		差し口	-
	65	受け口	XA605UN
		差し口	-

注) 便器を接続する場合には、対面に横枝管のない継手を選定してください。(P57参照)
上記以外の組み合わせについても対応は可能です。
詳細な品揃え等につきましては、弊社営業所までお問い合わせください。

■ Yタイプ〈100A〉 防振タイプ 本体 Lタイプ 対応スラブ厚200mm仕様

■ 本体100A〈横枝管接続口 1方向〉

図例	★横枝管口径	タイプ	品番
★ 100	50	受け口	YA5UN
		差し口	YA5SN
	65	受け口	YA6UN
		差し口	YA6SN
80	受け口	YA8UN	
	差し口	YA8SN	

注) 便器を接続する場合には、対面に横枝管のない継手を選定してください。(P57参照)
上記以外の組み合わせについても対応は可能です。
詳細な品揃え等につきましては、弊社営業所までお問い合わせください。

最上階用通気継手



※納品時期は最寄りの営業所までご確認ください。

使用例

●立て管の最上階で伸頂通気管を横方向に取る事ができます。

品揃え

<ADスリム継手80A>

【上部受口をCO栓とした場合】
※図一般タイプ本体2方向は上部受口のCO栓対応はできません。

<ADスリム継手100A>

【上部受口をCO栓とした場合】

<ADスリム継手ハイパワー100A>

⚠ 便器排水流入口の対面に横枝管を接続しないでください。

注1. ★印は、標準品です。
注2. ★印以外は受注生産品です。納品時期は、受注後3営業日程度必要となります。
注3. 継手の差し口部の切断・外形切削加工は受注後1週間程度必要となります。
注4. 各継手の在庫状況や、各種お問い合わせにつきましては最寄りの営業所までご連絡ください。

注1. ★印は、標準品です。
注2. ★印以外は受注生産品です。納品時期は、受注後3営業日程度必要となります。
注3. 継手の差し口部の切断・外形切削加工は受注後1週間程度必要となります。
注4. 各継手の在庫状況や、各種お問い合わせにつきましては最寄りの営業所までご連絡ください。

品揃え・規格 ADスリム継手

Vタイプ (ハイパワー100A) 防振タイプ 本体 Rタイプ 対応スラブ厚340mm仕様



■本体100A (横枝管接続口 1方向)

図例	★ 横枝管口径	タイプ	品番
★ 100	50	受け口	VH5U
		差し口	VH5S
★ 100	65	受け口	VH6U
		差し口	VH6S
★ 100	80	受け口	VH8U
		差し口	VH8S

■本体100A (横枝管接続口 2方向)

図例	★ 横枝管口径	タイプ	品番
★ 100 CO栓	50	受け口	VH85U
		差し口	VH85S
★ 100 CO栓	65	受け口	VH86U
		差し口	VH86S
★ 100 CO栓	80	受け口	VH88U
		差し口	VH88S
★ 65 CO栓	50	受け口	VH65U
		差し口	VH65S
★ 65 CO栓	65	受け口	VH66U
		差し口	VH66S
★ 100 CO栓	50	受け口	VH505U
		差し口	VH505S
★ 50 CO栓	65	受け口	VH605U
		差し口	VH605S

注) 便器を接続する場合には、対面に横枝管のない継手を選定してください。(P57参照)
上記以外の組み合わせについても対応は可能です。
詳細な品揃え等につきましては、弊社営業所までお問い合わせください。

Yタイプ (80A) 防振タイプ 本体 Lタイプ 対応スラブ厚200mm仕様

■本体80A (横枝管接続口 1方向)

図例	★ 横枝管口径	タイプ	品番
★ 80	50	受け口	Y85UN
		差し口	特注品
★ 80	65	受け口	Y86UN
		差し口	特注品
★ 80	80	受け口	Y88UN
		差し口	特注品

注) 便器を接続する場合には、対面に横枝管のない継手を選定してください。(P57参照)
上記以外の組み合わせについても対応は可能です。
詳細な品揃え等につきましては、弊社営業所までお問い合わせください。

Vタイプ (ハイパワー80A) 防振タイプ 本体 Rタイプ 対応スラブ厚280mm仕様



■本体80A (横枝管接続口 1方向)

図例	★ 横枝管口径	タイプ	品番
★ 80	CO栓	受け口	VPUN
		差し口	VPSN
★ 80	50	受け口	VP5UN
		差し口	VP5SN
★ 80	65	受け口	VP6UN
		差し口	VP6SN

Yタイプ (ハイパワー80A) 防振タイプ 本体 Lタイプ 対応スラブ厚280mm仕様

■本体80A (横枝管接続口 1方向)

図例	★ 横枝管口径	タイプ	品番
★ 80	CO栓	受け口	YPUN
		差し口	YPSN
★ 80	50	受け口	YP5UN
		差し口	YP5SN
★ 80	65	受け口	YP6UN
		差し口	YP6SN

注) 対応スラブ厚を厚くする事も可能です。

Vタイプ (80A) 防振タイプ 本体 Rタイプ 対応スラブ厚200mm仕様



■本体80A (横枝管接続口 1方向)

図例	★ 横枝管口径	タイプ	品番
★ 80	50	受け口	V85AUN
		差し口	V85ASN
★ 80	65	受け口	V86AUN
		差し口	V86ASN
★ 80	80	受け口	V88AUN
		差し口	特注品

注) 対応スラブ厚を厚くする事も可能です。

■本体80A (横枝管接続口 2方向)

図例	★ 横枝管口径	タイプ	品番
★ 80	50	受け口	V885UN
		差し口	特注品
★ 80	65	受け口	V886UN
		差し口	特注品
★ 80	80	受け口	V888UN
		差し口	特注品
★ 65	50	受け口	V865UN
		差し口	特注品
★ 65	65	受け口	V866UN
		差し口	特注品
★ 50	50	受け口	V8505UN
		差し口	特注品
★ 50	65	受け口	V8605UN
		差し口	特注品

Xタイプ (80A) 防振タイプ 本体 Rタイプ 対応スラブ厚260mm仕様



■本体80A (横枝管接続口 1方向)

図例	★ 横枝管口径	タイプ	品番
★ 80	50	受け口	X85AUN
		差し口	-
★ 80	65	受け口	X86AUN
		差し口	-
★ 80	80	受け口	X88AUN
		差し口	-

■本体80A (横枝管接続口 2方向)

図例	★ 横枝管口径	タイプ	品番
★ 80	50	受け口	X885UN
		差し口	-
★ 80	65	受け口	X886UN
		差し口	-
★ 80	80	受け口	X888UN
		差し口	-
★ 65	50	受け口	X865UN
		差し口	-
★ 65	65	受け口	X866UN
		差し口	-
★ 80	50	受け口	X8505UN
		差し口	-
★ 65	65	受け口	X8605UN
		差し口	-

注) 便器を接続する場合には、対面に横枝管のない継手を選定してください。(P57参照)
上記以外の組み合わせについても対応は可能です。
詳細な品揃え等につきましては、弊社営業所までお問い合わせください。

注1. ★印は、標準品です。
注2. ★印以外は受注生産品です。納品時期は、受注後3営業日程度必要となります。
注3. 継手の差し口部の切断・外形切削加工は受注後1週間程度必要となります。
注4. 各継手の在庫状況や、各種お問い合わせにつきましては最寄りの営業所までご連絡ください。

注1. ★印は、標準品です。
注2. ★印以外は受注生産品です。納品時期は、受注後3営業日程度必要となります。
注3. 継手の差し口部の切断・外形切削加工は受注後1週間程度必要となります。
注4. 各継手の在庫状況や、各種お問い合わせにつきましては最寄りの営業所までご連絡ください。

品揃え・規格 マンションリニューアル対応 ADスリム二段タイプ

※二段タイプは全て特殊生産対応となります。
 ※ADスリム継手標準品・受注生産品より納期がかかります。納品までの期間は最寄りの営業所までご確認ください。

マンションリニューアル対応 ADスリム継手 二段タイプの特長

〈組立／一体型の特長〉

【単管式継手の改修に対応】

- 上段・下段の横枝管接続に対応
- ☆上段:便器排水の接続に対応
- ☆下段:台所排水や雑排水の接続に対応

【多彩な配管形態に対応】

- ☆上段の取り出し高さが200mm~400mmまで20mmピッチで対応できます。
- ☆下段は最大3口まで接続可能
- ☆下段の接続管サイズは40A~80Aまで対応可能
- ※下段接続口はアダプター方式で、現場での組み替えも可能

【下段接続口】
 ●アダプター方式
 40A~80A
 現場変更も即時可能



〈二管式床上・床下排水対応タイプの特長〉

【二管式排水の床上+床下排水】に対応

- ☆床上:便器排水の接続に対応
- 上段の取り出し高さが105mm~225mmまで自由に対応できます。
- ☆床下:雑排水の接続に対応

「床上・床下排水」の改修が可能!!

【継手によるスラブ貫通】に対応

- ☆最大319mmのスラブ厚みに対応
- ☆切断加工により最大170mmまでの納まり調整が可能
- ※バンドソー等で現場切断も可能です。

【改修現場ならではの狭小PS施工】に対応

- スラブ上からスラブ下の継手に差し込むだけ!!
- ※スラブ下の継手とスラブ上の継手接続がワンタッチ

【下段接続口】
 ●アダプター方式
 40A~80A
 現場変更も即時可能



代表寸法一覧

継手タイプ	受け/差し	全長 (mm)	有効長 (mm)	対応階高 (mm)	胴径 (mm)	対応スラブ厚み (mm)
一体型タイプ	受け	798	703	3,453	φ150	340
	差し	848	783	-	φ150	340
組立型タイプ	受け	815~935	720~840	3,470~3,590	φ150	340
	差し	865~985	800~920	-	φ150	340
二管式床上・床下排水対応タイプ	受け	995~1,285	900~1,190	3,650~3,940	φ150	319
	差し	1,045~1,335	980~1,270	-	φ150	319

※対応階高は、DVLP定尺品(5500mm)を2分割して使用することを想定して算出しています。

改修可能な既設配管事例



●既設単管式継手対応タイプ【一体型】

<上段>	80, 50	品番						
		1桁目	2桁目	3桁目	4桁目	5桁目	6桁目	7桁目
<下段>	① ② ③ 50A, 65A, 80A, CO栓 ※注文時上段位置①~③に必要なサイズを指定	上段サイズ	下段横枝サイズ				上段高さ	立て管下部接続タイプ
		80A:W	80A:8	80A:8	80A:8	80A:8	200mm:20	受け口:U
50A:T	A~D 50A, 65A, 80A, CO栓 ※注文時A~Dの向きに必要なサイズを指定	3	65A:6	65A:6	65A:6	65A:6	220mm:22	差し口:S
			50A:5	50A:5	50A:5	50A:5	240mm:24	FSタイプ:F
			CO栓:C	CO栓:C	CO栓:C	CO栓:C	260mm:26	(耐火VP仕様)
			CO栓:C	CO栓:C	CO栓:C	CO栓:C	260mm:26	

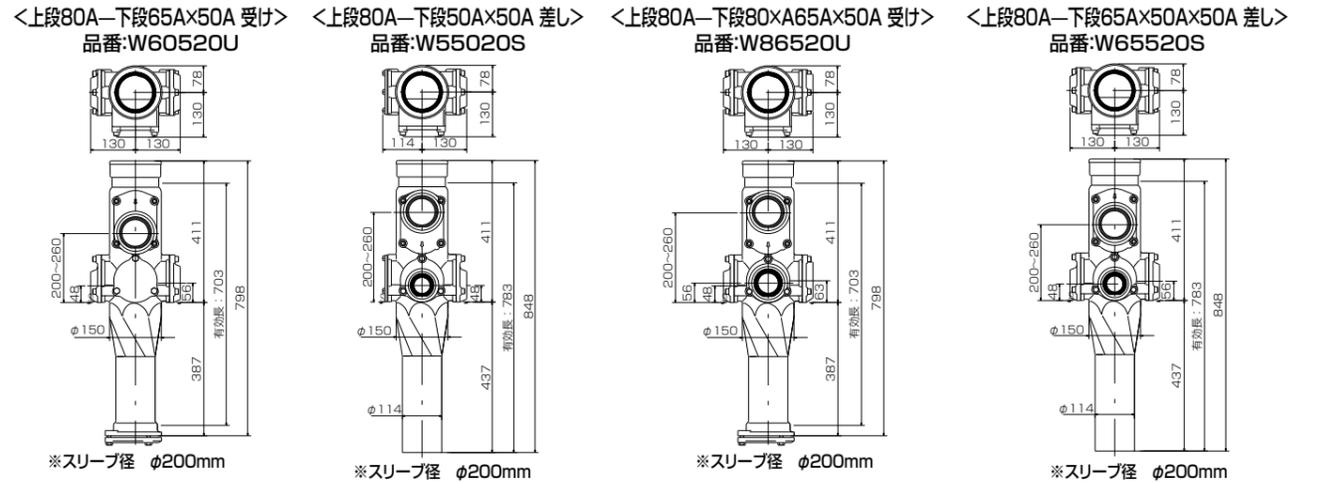
●既設単管式継手対応タイプ【組立型:下段1方向品】

<上段>	80, 50	品番					7桁目
		1桁目	2桁目	3桁目	4桁目	5桁目	
<下段>	A B C 50A, 65A, 80A, CO栓 ※注文時A~Dの向きに必要なサイズを指定	上段サイズ	下段本体横枝数	下段横枝		上段高さ	立て管下部接続タイプ
		80A:W	3	サイズ	位置	280mm~400mm	受け口:U
50A:T	A~D 50A, 65A, 80A, CO栓 ※注文時A~Dの向きに必要なサイズを指定	3	80A:8	A	280mm:28	差し口:S	
			65A:6	B	300mm:30		
			50A:5	C	320mm:32	FSタイプ:F	
			CO栓:C	D	340mm:34	(耐火VP仕様)	
50A:T	A~D 50A, 65A, 80A, CO栓 ※注文時A~Dの向きに必要なサイズを指定	3	360mm:36		360mm:36		
			380mm:38		380mm:38		
			400mm:40		400mm:40		
			400mm:40		400mm:40		

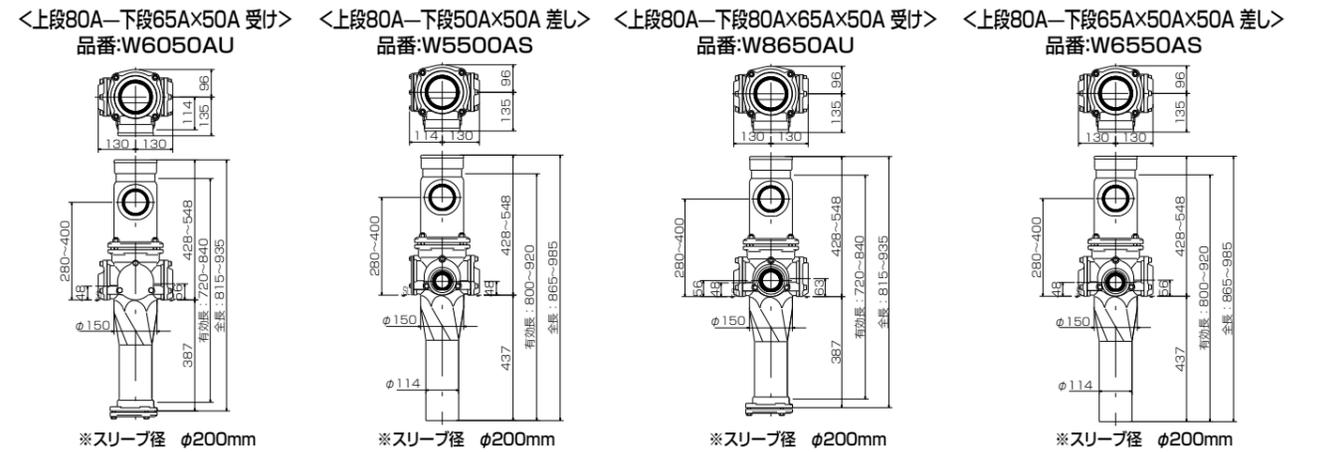
●既設単管式継手対応タイプ【組立型:下段3方向品】

<上段>	80, 50	品番							
		1桁目	2桁目	3桁目	4桁目	5桁目	6桁目	7桁目	
<下段>	① ② ③ ④ 50A, 65A, 80A, CO栓 ※注文時①~④に必要なサイズを指定 (合流は3方向まで)	上段サイズ	下段横枝サイズ				上段高さ	立て管下部接続タイプ	
		80A:W	80A:8	80A:8	80A:8	80A:8	80A:8	280mm:A	受け口:U
50A:T	A~D 50A, 65A, 80A, CO栓 ※注文時①~④に必要なサイズを指定 (合流は3方向まで)	3	65A:6	65A:6	65A:6	65A:6	65A:6	300mm:B	差し口:S
			50A:5	50A:5	50A:5	50A:5	50A:5	320mm:C	
			CO栓:C	CO栓:C	CO栓:C	CO栓:C	CO栓:C	340mm:D	FSタイプ:F
			なし:O	なし:O	なし:O	なし:O	なし:O	360mm:E	(耐火VP仕様)
50A:T	A~D 50A, 65A, 80A, CO栓 ※注文時①~④に必要なサイズを指定 (合流は3方向まで)	3	380mm:F		380mm:F		380mm:F		
			400mm:G		400mm:G		400mm:G		
			400mm:G		400mm:G		400mm:G		
			400mm:G		400mm:G		400mm:G		

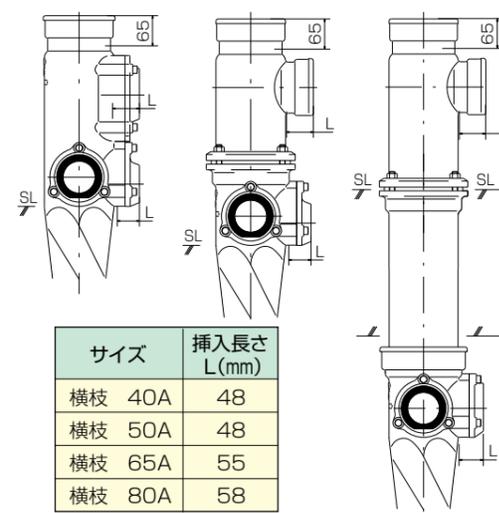
■一体型タイプ納まり寸法、品番例



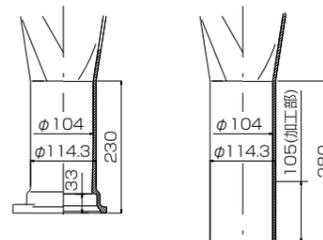
■組立型タイプ納まり寸法、品番例



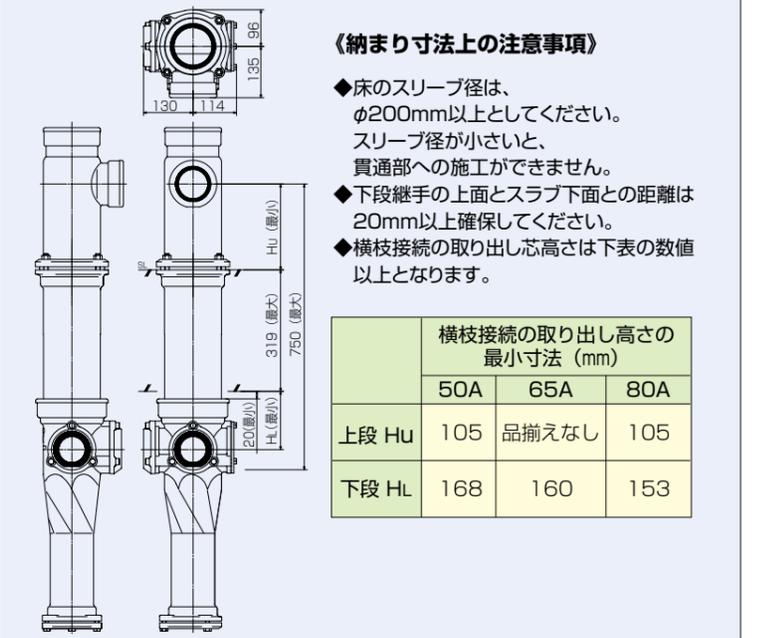
■挿入長さ



■下部接続部詳細寸法



ADスリム継手 二段タイプ・二管式床上・床下排水対応タイプの納まり寸法および注意事項



☆ご不明な点がございましたら、最寄りの営業所までお問い合わせください。

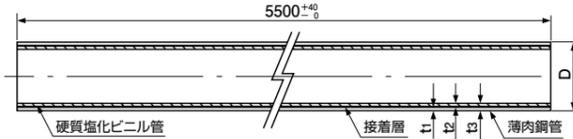
品揃え・規格 DVLP

DVLP



WSP(日本水道鋼管協会)042規格品 (使用液温度範囲 常温~+60℃)

種類	記号	管の色	備考
建築排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	DVLP	こげ茶色	JIS G 3452(配管用炭素鋼鋼管)の外径寸法をもつ薄肉鋼管の内面に、押し成型した硬質塩化ビニル管をライニングしたものです。



品番	呼び径 A	ライニング管			平均肉厚 t ₃	参考質量 (kg/本)
		外径 φD	鋼管肉厚 t ₁	ビニル管肉厚 t ₂		
DLP40N	40	48.6	2.0	1.5	3.5	14.55
DLP50N	50	60.5	2.0	1.5	3.5	18.34
DLP65N	65	76.3	2.3	1.5	3.8	26.21
DLP80N	80	89.1	2.3	2.0	4.3	31.76
DLP1HN	100	114.3	2.8	2.0	4.8	48.44
DLP1QN	125	139.8	2.8	2.0	4.8	59.62
DLP1FN	150	165.2	3.2	2.5	5.7	81.20
DLP2HN	200	216.3	3.8	2.5	6.3	124.30

備考：①ライニング管の厚さは、鋼管の厚さ、接着層、ビニル管の厚さを加算したものです。
②重量は、鋼管の比重を7.85、ビニル管の比重を1.43として計算したもので、規格の一部ではありません。

管の品質規格

試験項目	試験温度	品質	
		試験液の純度および濃度	重量変化度 (g/m ²)
接着性試験	常温	2kg/cm ² 以上	
耐熱試験	常温、85℃	85℃、30分-常温、放冷30分3サイクルで内面塩ビ管の縮み、ふくれがないこと。	
へん平試験	常温	管外径の95%の高さになるまで圧縮させ、きず・割れ・はく離が生じないこと。	
浸漬試験	水	蒸留水	±2.0以内
	塩化ナトリウム溶液	JIS K 8150	[塩化ナトリウム(試薬)]の1級以上の10%水溶液
	硫酸	JIS K 8951	[硫酸(試薬)]の1級以上の30%水溶液
	硝酸	JIS K 8541	[硝酸(試薬)]の1級以上の40%水溶液
	水酸化ナトリウム溶液	JIS K 8576	[水酸化ナトリウム(試薬)]の1級以上の40%水溶液

ADスリム継手の部品

●P型便器用ソケットRR(80A)

呼び径	品番	A
80A 90H	SPT8R1★	27
80A 120H	SPT8R3★	57
80A 140H	SPT8R2★	77

●P型便器用ソケット(80A)

呼び径	品番
80A	SPT8★

●90°L-BRR(80A)

呼び径	品番
80A	S9LB8R★

●90°L-B(80A)

呼び径	品番
80A	S9LB8★

●汚水用ベンド(90°SB)

呼び径	品番
80A	A90SB80★

●サニタリーアダプター(SA、SA-L)

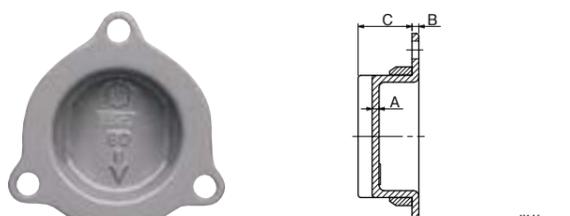
呼び径	品番	
80A	SA	ADS80★
	SA-L	ADS80L★

注1 ★印は、標準品です。
注3 継手の差し口部の切断・外形切削加工は受注後1週間程度必要となります。

注2 ★印以外は受注生産品です。納品時期は、受注後3営業日程度必要となります。
注4 お問い合わせは、最寄りの営業所までご相談ください。

ADスリム継手の部品

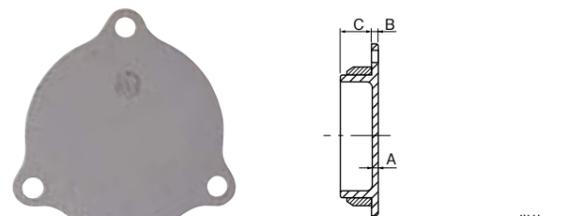
●横枝用CO栓(CO栓用ボルトセット品)



呼び径	品番	A	B	C(参考)
80A	SCO4N★	5	5	39
100A	SCO1HN★	5	5	53

※ADスリム継手およびハイパワーの横枝部にご使用ください。その他には、接続できません。

●CO栓(CO栓用ボルトセット品)



呼び径	品番	A	B	C
80A	SCO4★	5	5	19
100A	SCO1H★	5	5	21

●RRアダプターセット(横枝管用) (パッキン付フランジ・ボルトセット品)



呼び径	品番
50A	SFRR5K★
65A	SFRR6K★
80A	SFRR8K★
メカニカル鋳鉄 80A	受注生産
100A	SFRR1HK★
80A×50A	SFRR85K★
80A×65A	SFRR86K★
100A×80A	SFRR18K★

●RRアダプターセット(立て管用) (パッキン付フランジ・ボルトセット品)



呼び径	品番
80A	受注生産
メカニカル鋳鉄 80A	受注生産
100A	受注生産
メカニカル鋳鉄100A	受注生産

●支持用アダプターセット(立て管用) (フランジ・パッキン・ボルトセット品)



呼び径	品番
80A	SFRR8S★
メカニカル鋳鉄 80A	受注生産
100A	SFRR1HS★
メカニカル鋳鉄100A	受注生産

●排水鋳鉄管用アダプター (CIP-A)



呼び径	品番
80A	ACIPA80★
100A	ACIPA1H★
125A	ACIPA1Q★

※排水用鋳鉄管メカニカル形1種管および2種管との接続の際は必ずご使用ください。

●ブッシュセット (ブッシュ・フランジ・パッキン・ボルトセット品)



●ブッシュセット	
呼び径	品番
80A×50A	SB45★
80A×65A	SB46★
●偏心ブッシュセット	
呼び径	品番
80A×50A	SB45H★

●フランジセット (フランジ・パッキン・ボルトセット品)

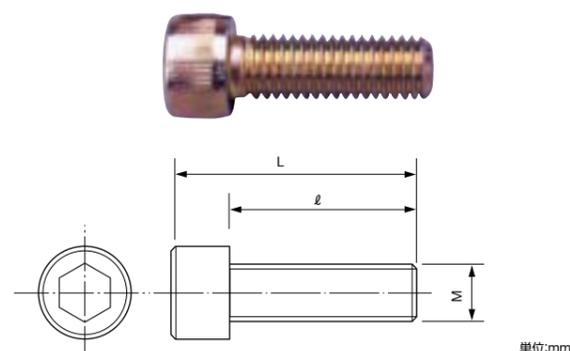


●フランジセット	
呼び径	品番
50A	SFS5★
65A	SFS6★
80A	SFS8★
100A	SFS1H★
125A	SFS1Q★

注1 ★印は、標準品です。
注3 継手の差し口部の切断・外形切削加工は受注後1週間程度必要となります。

注2 ★印以外は受注生産品です。納品時期は、受注後3営業日程度必要となります。
注4.お問い合わせは、最寄りの営業所までご相談ください。

●RRアダプター取り付け用ボルト



呼び径	品番	用途	L	l	M
M10×30	—	100A, 80A, 80×65A 80×50A	40	30	10
M8 ×30	—	65A, 50A	38	30	8

●材質及びメッキ仕様
ボルト:JIS G 3508(SWRCHB)冷間圧造用ボロン鋼線材
メッキ:JIS H 8610(SWCH)電気亜鉛メッキ1種または2種の2級以上

●防振支持金具セット

●ADスリム継手用



●AD脚部継手用



※全ねじボルトはセットには含まれておりません。

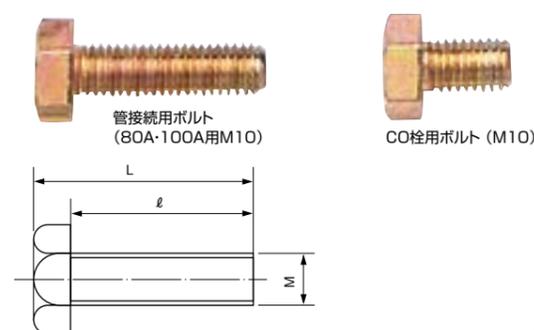
●AD脚部継手ロング用



継手品種		品番
ADスリム継手 RR 125A	横枝 100A ^{注1)}	SJK125Y★
	その他	SJKS125★
ADスリム継手 RR 100A FS 100A	一般タイプ 1・2方向品 ^{注2)}	SJKH100★
	ロングタイプ 1方向品 ^{注2)}	
	ハイパワー 全品種	
	対面合流継手 全品種	
	二段タイプ	SJKW100★
その他 ^{注3)}	SJKT100★	
ADスリム継手 RR 80A FS 80A	一般タイプ 1・2方向品 ^{注2)}	SJKN80★
	ロングタイプ 1方向品 ^{注2)}	
	ハイパワー 全品種	
	その他 ^{注3)}	SJKT80★

注1) 継手本体に支持部を設けた専用のADスリム継手が必要です。事前にご連絡ください。
注2) 継手品番の末尾がN以外の場合は、「その他」用をご使用ください。
注3) 支持用アダプターに対応しています。

●フランジセット取付用ボルト



呼び径	品番	用途	L	l	M
M10×35	SBK35★	80・100A用	42	35	10
M12×45	—	125A用	53	45	12
M8 ×30	—	50・65A用	35	30	8
M10×16	SBK16★	CO栓用	23	16	10

●材質及びメッキ仕様
ボルト:JIS G 3508(SWRCHB)冷間圧造用ボロン鋼線材
メッキ:JIS H 8610(SWCH)電気亜鉛メッキ1種または2種の2級以上

注1 ★印は、標準品です。
注3 継手の差し口部の切断・外形切削加工は受注後1週間程度必要となります。

注2 ★印以外は受注生産品です。納品時期は、受注後3営業日程度必要となります。
注4.お問い合わせは、最寄りの営業所までご相談ください。

AD脚部継手・関連製品

●AD脚部継手(フランジ付品)



呼び径	品番	
	標準	SUS仕様
80A×80A	LEAD808★	LAD808S
80A×100A	LEAD80★	LAD80S
80A×125A	LEAD805★	LAD805S
80A×150A	LEAD806★	LAD806S
100A×100A	LEAD1H4★	LAD1H4S
100A×125A	LEAD1H★	LAD1HS
100A×150A	LEAD1H6★	LAD1H6S
100A×200A	LEAD1H8★	LAD1H8S
125A×150A	LEAD1Q★	LAD1QS
125A×200A	LEAD2Q★	LAD2QS

※SUS仕様：フランジ用ボルト・ナット

●掃除口付支持付(フランジ付品)



呼び径	品番	
	標準	SUS仕様
80A×100A	LAD804B★	AD804BS
100A×125A	LAD1H5B★	AD1H5BS
100A×150A	LAD1H6B★	AD1H6BS
125A×150A	LAD1Q6B★	AD1Q6BS
125A×200A	LAD1Q8B★	AD1Q8BS

※SUS仕様：フランジ用ボルト・ナット

●ロングタイプ(フランジ付品)



呼び径	品番	
	標準	SUS仕様
80A×100A	LEAD84L★	LAD84LS
80A×125A	LEAD85L★	LAD85LS
80A×150A	LEAD86L★	LAD86LS
100A×125A	LEAD1HL★	LAD1HLS
100A×150A	LEAD1FL★	LAD1FLS
100A×200A	LEAD18L★	LAD18LS
125A×150A	LEAD1QL★	LAD1QLS
125A×200A	LEAD2QL★	LAD2QLS

※SUS仕様：フランジ用ボルト・ナット

●防振タイプ(フランジ付品)



呼び径	対応スラブ厚	品番	
		標準	SUS仕様
80A×100A	235	LEAD84V	
	320	LEAD84X	
80A×125A	235	LEAD85V	
	300	LEAD85X	
80A×150A	235	LEAD86V	
	300	LEAD86X	
100A×125A	235	LEAD1HV	
	305	LEAD1HX	
100A×150A	235	LEAD1FV	
	295	LEAD1FX	
100A×200A	235	LEAD18V	
	268	LEAD18X	
125A×150A	235	LEAD1QV	
	300	LEAD1QX	
125A×200A	235	LEAD2QV	
	273	LEAD2QX	

注) 対応スラブ厚235mmタイプは巻きつけ位置をご指定ください。

排水用铸铁管メカニカル形1種管および2種管との接続の際には、弊社営業所までお問い合わせください。(受注生産対応)

●スリム直結ショートタイプ(フランジ、防振支持金具付品)

掃除口付

支持ステー

呼び径	品番	
	標準	SUS仕様
80A×100A	LAD84RH★	AD84RHS★
80A×125A	LAD85RH★	AD85RHS★
100A×125A	LAD1HRH★	AD1HRHS★
100A×150A	LAD1FRH★	AD1FRHS★

※SUS仕様：支持金具、フランジ用ボルト・ナット

掃除口付

防振支持金具

呼び径	品番	
	標準	SUS仕様
80A×100A	LAD84RB	AD84RBS
80A×125A	LAD85RB	AD85RBS
100A×125A	LAD1HRB	AD1HRBS
100A×150A	LAD1FRB	AD1FRBS

※SUS仕様：支持金具、フランジ用ボルト・ナット

【注意】 ※最下階合流システム用です。
※ADスリム継手差し口タイプと組み合わせてご使用ください。

関連製品

●掃除口付ソケット(COS)

フランジタイプ <RRタイプ>

呼び径	品番	
	フランジタイプ	RRタイプ
80A	COSM80★	COSRR80★
100A	COSM1H★	COSRR1H★
125A	COSM1Q★	COSRR1Q★

●満水試験兼用掃除口付継手(COS-T II)

フランジタイプ <RRタイプ>

呼び径	品番	
	フランジタイプ	RRタイプ
80A	COSTM80★	COSTR80★
100A	COSTM1H★	COSTR1H★
125A	COSTM1Q★	COSTR1Q★

●満水試験用治具(COS-TPA II)

呼び径	品番
80A	ADMMA80★
100A	ADMMA1H★
125A	ADMMA1Q★

●ADメカニカル継手フランジセット

呼び径	品番	
	標準	SUS仕様
50A	ADMTM50★	ADMF50S
65A	ADMTM65★	ADMF65S
80A	ADMTM80★	ADMF80S
100A	ADMTM1H★	ADMF1HS
125A	ADMTM1Q★	ADMF1QS
150A	ADMTM1F★	ADMF1FS
200A	ADMTM2H★	ADMF2HS

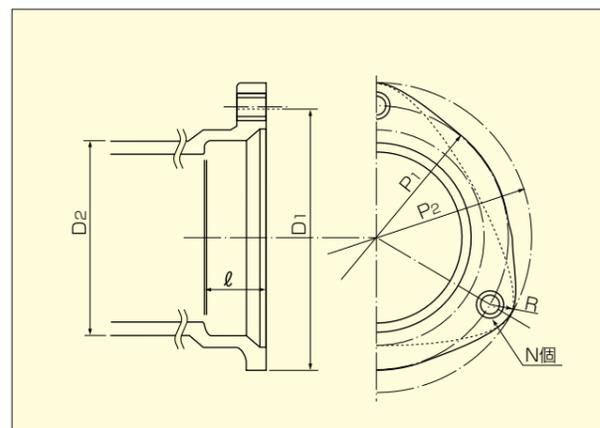
※SUS仕様：フランジ用ボルト・ナット

注1. ★印は、標準品です。
注3. 継手の差し口部の切断・外形切削加工は受注後1週間程度必要となります。

注2. ★印以外は受注生産品です。納品時期は、受注後3営業日程度必要となります。
注4. お問い合わせは、最寄りの営業所までご相談ください。

AD脚部継手・ADメカニカル継手

●継手本体の端部



受け口の共通寸法

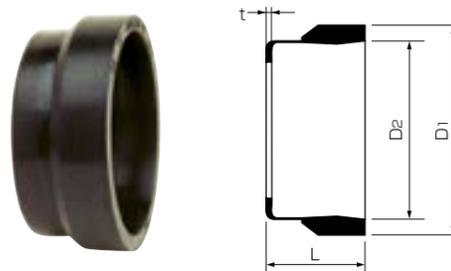
呼び径	D1	D2	ℓ	P1	P2	R	N
80	124	92	28	126	150	12	3
100	151	116	33	152	176	12	3
125	180	143	36	181	209	14	3
150	209	167	39	210	238	14	3
200	264	221	48	266	298	16	3

単位:mm

継手本体・フランジの材料

区分	材料	備考
ねずみ鋳鉄製	JIS G 5501(ねずみ鋳鉄品)のFC150	継手本体
球状黒鉛鋳鉄製	JIS G 5502(球状黒鉛鋳鉄品)のFCD400、450又は500	フランジ

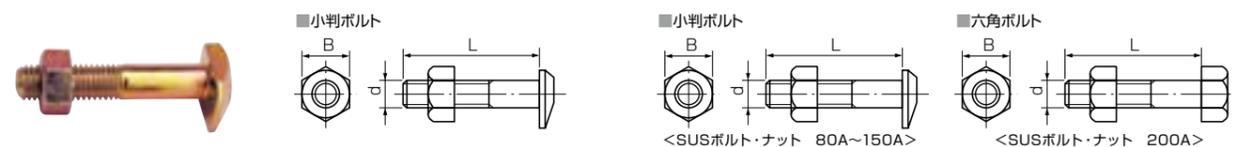
●パッキン



呼び径	品番	D1	D2	L	t
80A	ADPAK80	102.0	87.8	41.8	3.0
100A	ADPAK1H	128.0	113.0	48.7	3.0
125A	ADPAK1Q	154.0	137.8	56.7	3.0
150A	ADPAK1F	182.0	163.2	60.5	3.0
200A	ADPAK2H	238.0	214.3	72.0	4.0

単位:mm

●ボルト・ナット

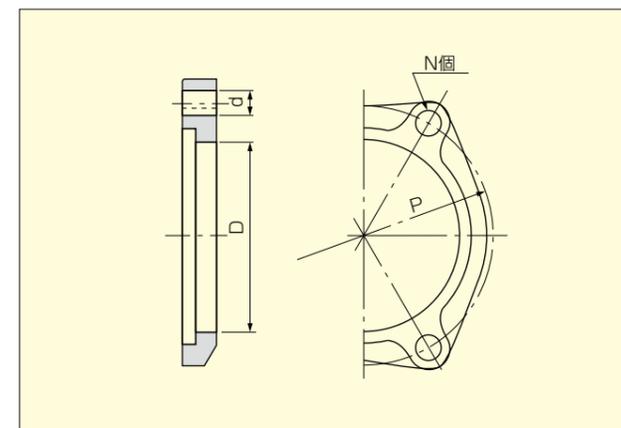


呼び径	品番	L	d	B
80	ADMBN80	50	10	17
100	ADMBN1H	50	10	17
125	ADMBN1Q	65	12	19
150	ADMBN1F	65	12	19
200	ADMBN2H	70	14	22

単位:mm

●材質及びメッキ仕様
ボルト: JIS G 3539(SWCH)冷間圧造用炭素鋼線
ナット: JIS G 3505(SWRM)軟鋼線材
メッキ: JIS H 8610(SWCH)電気亜鉛メッキ1種または2種の2級以上

●フランジ



呼び径	品番	D	d	P	N
80	ADMF80	92	12	126	3
100	ADMF1H	117	12	152	3
125	ADMF1Q	143	15	181	3
150	ADMF1F	169	15	210	3
200	ADMF2H	221	17	266	4

単位:mm

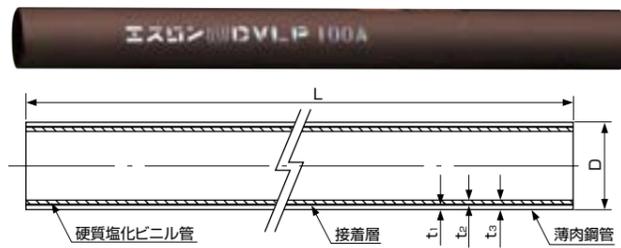
呼び径	品番	L	d	B	種類
80	ADMSB80	50	10	17	小判ボルト
100		50	10	17	
125	ADMSB1Q	65	12	19	小判ボルト
150		65	12	19	
200	ADMSB2H	70	14	22	六角ボルト

単位:mm

●材質
ボルト: SUS 304
ナット: SUS 304

DVLPの規格

■ DVLPの規格 日本水道鋼管協会規格(WSP-042)



管径	ライニング管外径	鋼管肉厚	ビニル管肉厚	有効長	平均肉厚	参考質量(kg)
A	D	t1	t2	L	t3	(kg/5.5m)
40	48.6	2.0	1.5	5500 ⁺⁴⁰	3.5	14.6
50	60.5	2.0	1.5		3.5	18.4
65	76.3	2.3	1.5		3.8	26.3
80	89.1	2.3	2.0		4.3	31.8
100	114.3	2.8	2.0		4.8	48.5
125	139.8	2.8	2.0		4.8	59.7
150	165.2	3.2	2.5		5.7	81.2
200	216.3	3.8	2.5		6.3	124.3

備考：①ライニング鋼管の厚さは、鋼管の厚さ、接着層、ビニル管の厚さを加算したものです。
②重量は、鋼管の比重を7.85、ビニル管の比重を1.43として計算したもので、規格の一部ではありません。

防火区画貫通の取扱いについて(DVLP)

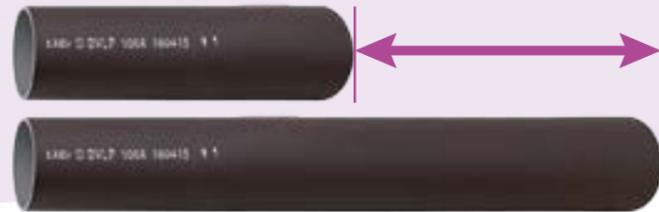
防火区画の種類	通知・認定
消防法関係 共住区画 令8区画	消防予第344号通知
建築基準法関係	国土交通大臣防火区画認定 ◇床:PS060FL-9456 ◇壁:PS060WL-9457 機械設備工事監視指針 平成22年版 表2.8.1

エスロン DVLP直管 ハーフカット品

受注生産品

長さが $\frac{1}{2}$!

エスロンDVLP直管のハーフカット品が登場！
現場での切断作業の時間を短縮し、
省施工化に貢献いたします。



エスロンDVLP直管
ハーフカット品の特長

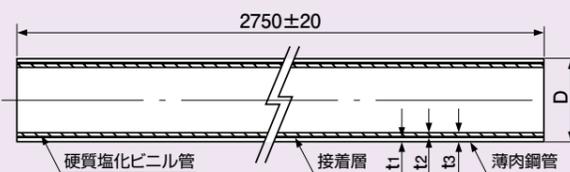
1 施工時間を短縮

従来品に比べ長さが $\frac{1}{2}$ のため、現場での切断作業の時間を短縮できます。

2 取り扱いが容易

長さが短くなり、施工現場での取り扱いが容易になります。

WSP(日本水道鋼管協会)042規格品



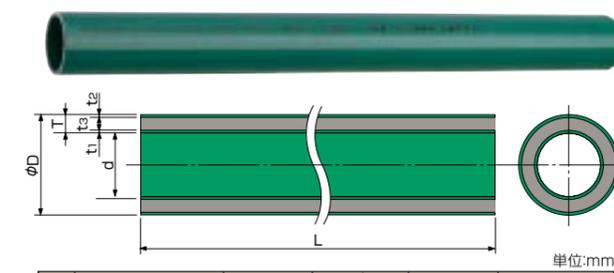
品番	呼び径 A	ライニング管			平均肉厚 t3	長さ	参考質量(kg/本)
		外径 φD	鋼管肉厚 t1	ビニル管肉厚 t2			
DLP402	40	48.6	2.0	1.5	3.5	2750±20	7.3
DLP502	50	60.5	2.0	1.5	3.5		9.2
DLP652	65	76.3	2.3	1.5	3.8		13.1
DLP802	80	89.1	2.3	2.0	4.3		15.9
DLP1H2	100	114.3	2.8	2.0	4.8		24.2
DLP1Q2	125	139.8	2.8	2.0	4.8		29.8
DLP1F2	150	165.2	3.2	2.5	5.7		40.6
DLP2H2	200	216.3	3.8	2.5	6.3		62.2

備考：①ライニング管の厚さは、鋼管の厚さ、接着層、ビニル管の厚さを加算したものです。
②重量は、鋼管の比重を7.85、ビニル管の比重を1.43として計算したもので、規格の一部ではありません。

エスロンDVLP直管ハーフカット品は受注生産品です。詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせください。

耐火VPパイプの規格

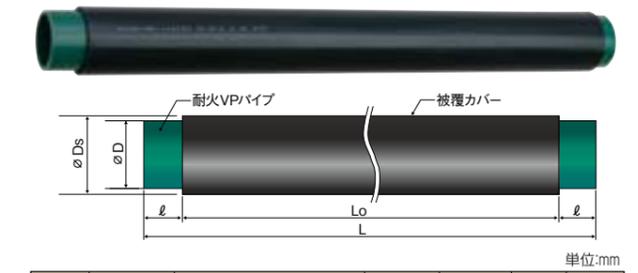
■ 耐火VPパイプの規格



管径 A	外径D		全体厚さ T		内層厚さ t1		中間層厚さ t2		長さ L		参考質量(kg/m)
	基準寸法	最大・最小の許容差	基準寸法	許容差	最小	最大	最小	最大	基準寸法	許容差	
40	48.0	±0.30	±0.20	4.0	±0.4	0.3	2.1	4.000	±10	40	0.797
50	60.0	±0.40	±0.20	4.5	±0.4	0.3	2.4	4.000	±10	51	1.132
65	76.0	±0.50	±0.30	4.5	±0.4	0.3	2.4	4.000	±10	67	1.458
75	89.0	±0.50	±0.30	5.9	±0.4	0.4	3.2	2,900 4,000	±10	77	2.221
100	114.0	±0.60	±0.40	7.1	±0.5	0.5	3.9	2,900 4,000	±10	100	3.438
125	140.0	±0.80	±0.50	7.5	±0.5	0.6	4.1	4.000	±10	125	4.501
150	165.0	±1.00	±0.50	9.6	±0.7	0.7	5.3	4.000	±10	146	6.746
200	216.0	±1.30	±0.70	11.0	±0.7	0.9	6.4	4.000	±10	194	10.213

※耐火DV継手の規格につきましては、エスロン耐火VPパイプ配管システムカタログをご参照ください。

■ 耐火VPパイプSの規格



呼び径	耐火VPパイプS 外径Ds (mm)	内管 耐火VP 外径D (mm)		内管 耐火VP 長さ L (mm)		被覆カバー 長さ Lo (mm)		管端長さ (mm)	標準重量 (kg/本)
		基準寸法	最大・最小の許容差	基準寸法	許容差	基準寸法	許容差		
75	102.0	89.0	±0.50	±0.30	2900±10	2800±10	50	10.29	
100	127.0	114.0	±0.60	±0.40	2900±10	2800±10	50	14.77	

炎を防ぐカギは、 中間層にあり！ エスロン 耐火VPパイプ・耐火DV継手

集合住宅、事務所ビル、ホテルなどの排水、通気、雨水管路で幅広く使用可能です！
(ループ通気方式、伸頂通気方式)



中間層が膨張し、延焼を防止!

耐火DV継手は耐火VPパイプとの組み合わせで確実に延焼を防止

耐火DV継手には燃焼を遅らせる特殊な配合を採用。耐火VPパイプとの組み合わせで確実に防火区画貫通部からの延焼を防止します。

▲注意 防火区画貫通部から1m以内の範囲では、必ず耐火VPパイプと耐火DV継手を組み合わせてご使用ください。

従来の塩ビ管と同等の取り扱いが可能

管は硬質ポリ塩化ビニル管(VP管)JIS K 6741、継手は排水用硬質ポリ塩化ビニル管継手(DV継手)JIS K 6739と寸法・性能が同等。軽量で施工性が容易。耐食性や耐薬品性など従来の塩ビ管と同様の優れた特長を併せ持ちます。

防火区画の貫通がパイプだけで可能

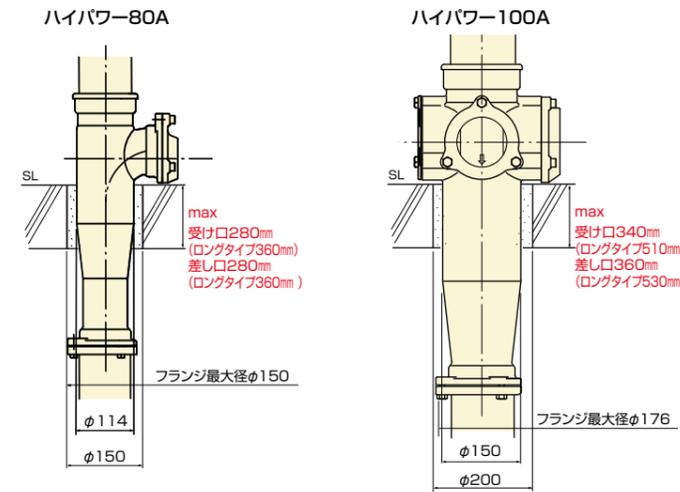
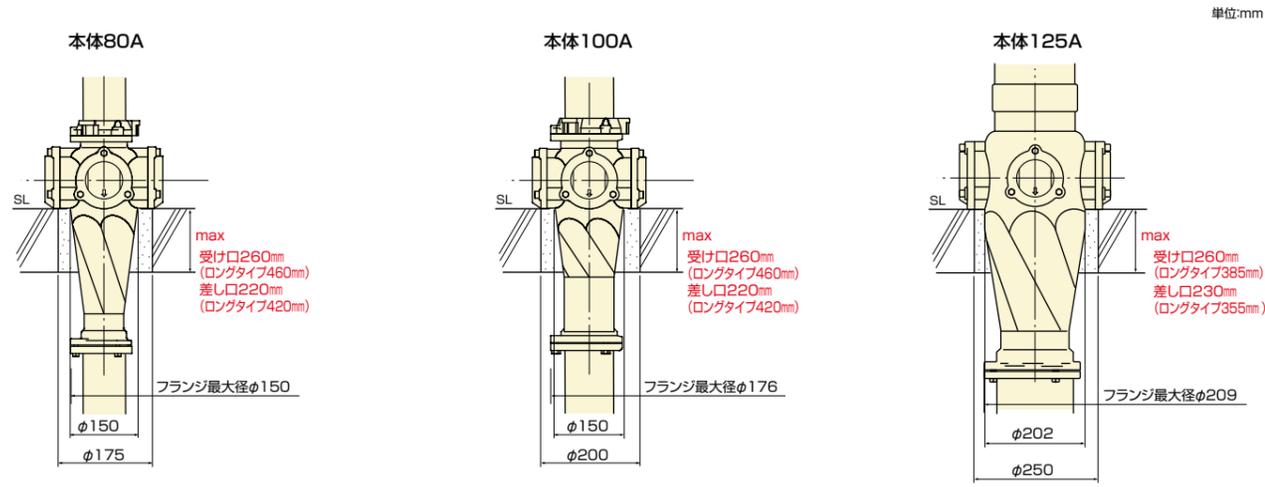
国土交通大臣認定および(一財)日本消防設備安全センター性能評定(共住区画・令8区画)を取得しています。

▲注意 換気・ダクト管用途には使用できません。

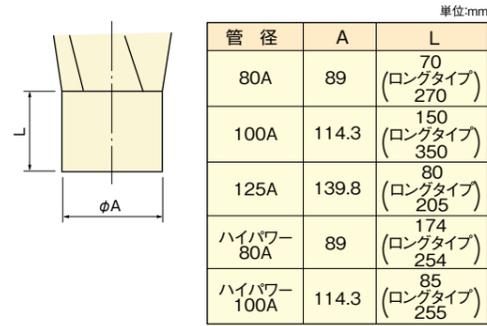
継手の納まり

1. ADスリム継手の基本寸法

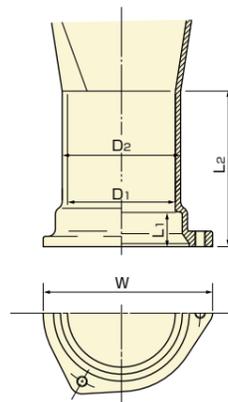
スリーブ径と対応スラブ厚



差し口の寸法

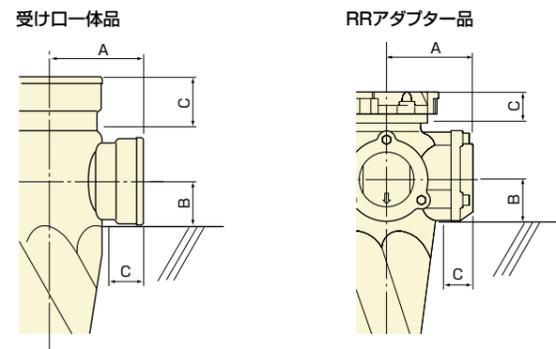


受け口の寸法



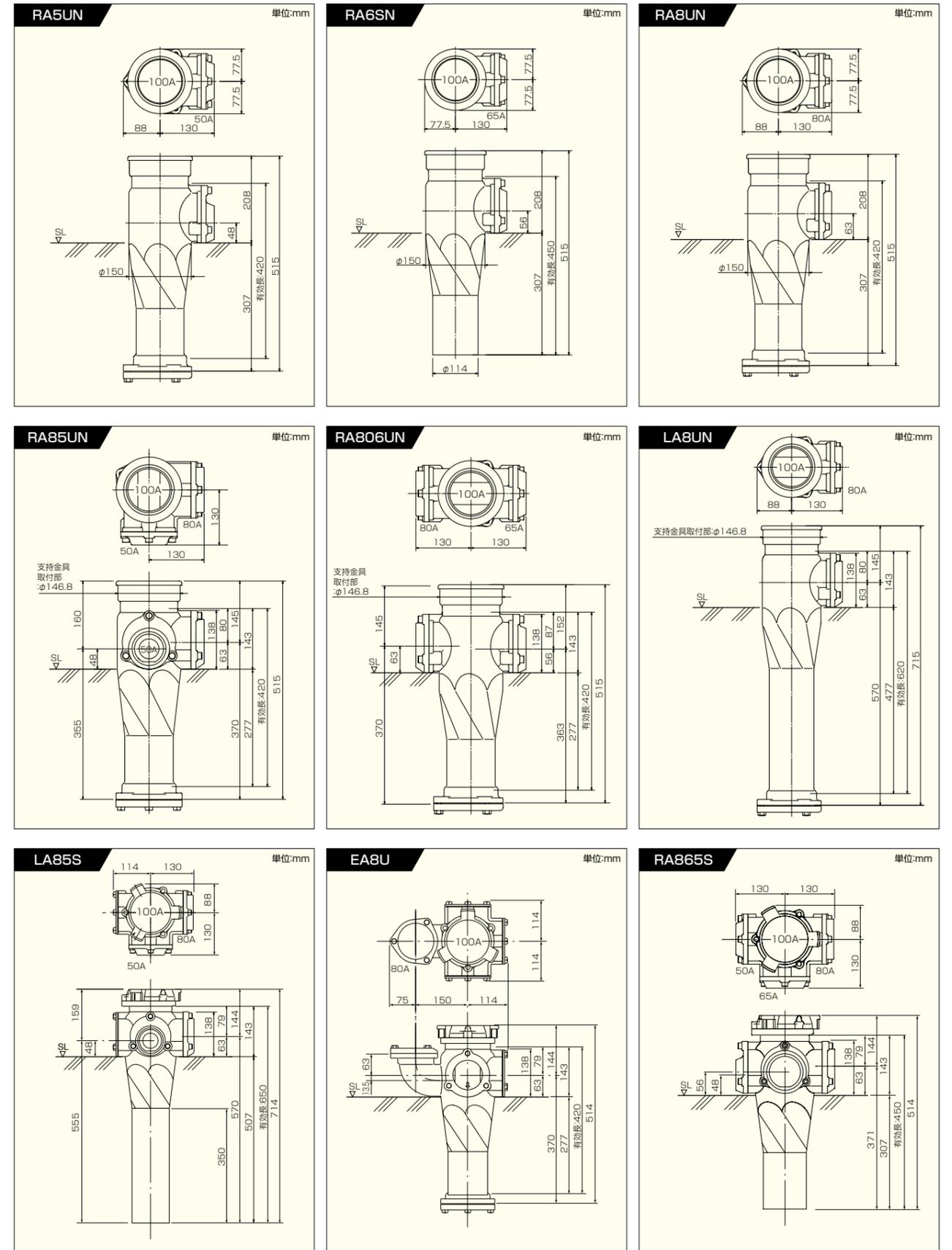
呼び径	D1	D2	L1	L2		W
				標準	ロング	
80A	80	89.1	28	70	270	137.0
100A	104	114.3	33	150	350	163.5
125A	129	139.8	36	80	205	194.5
ハイパワー-80A	80	89.1	28	134	214	137.0
ハイパワー-100A	104	114.3	33	43	213	163.5

RR受け口の基本寸法

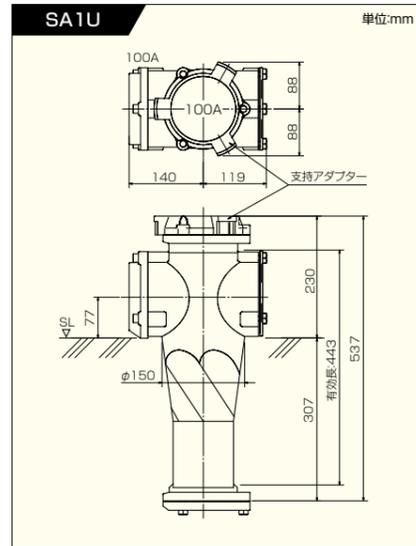


管径	立て管芯より					スラブより		管挿入長さ C
	A					B		
	ADスリム 一体品	ADスリム RRアダプター	ハイパワー-80A RRアダプター	ハイパワー-100A RRアダプター	ADスリム125A RRアダプター	一体品	RRアダプター	
CO柱	—	114	129	124	139	—	—	—
50	123	130	145	140	155	43	48	48
65	130	130	145	140	155	52	56	55
80	135	130	—	140	155	60	63	58
100	—	140	—	150	165	—	77	65
125	—	—	—	—	—	—	—	83

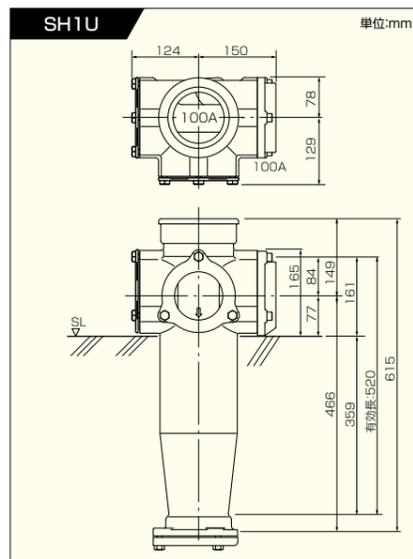
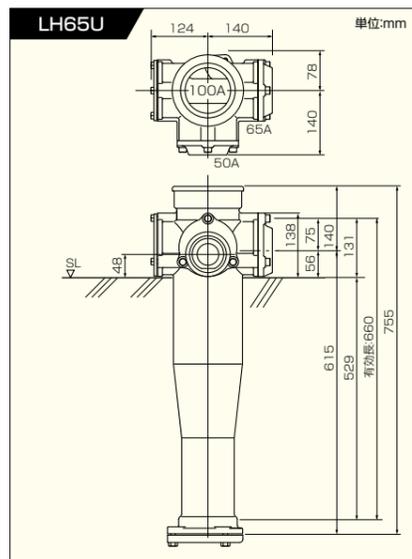
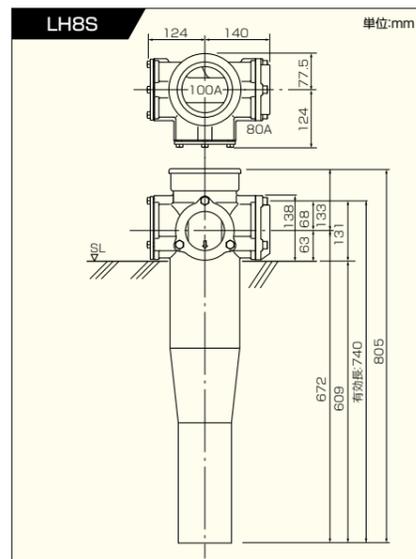
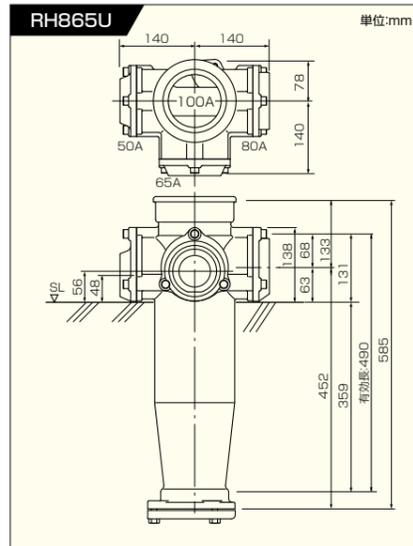
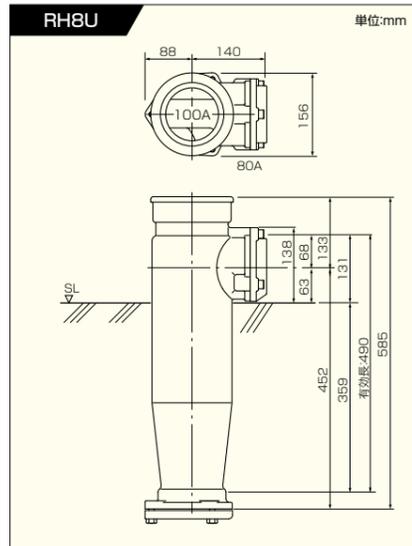
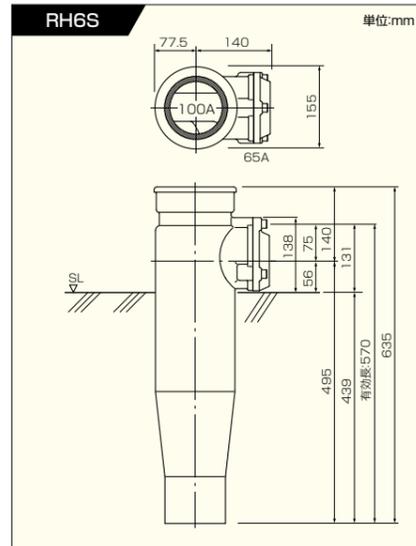
2. ADスリム継手 100Aの納まり例



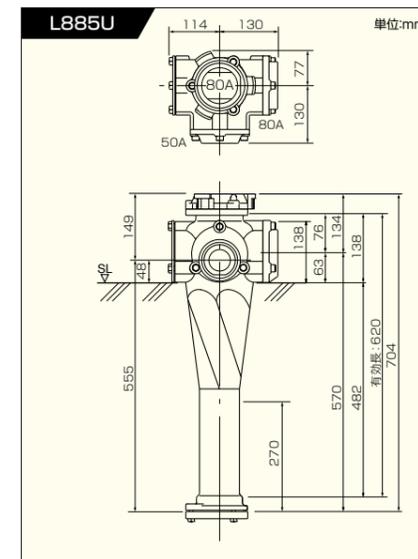
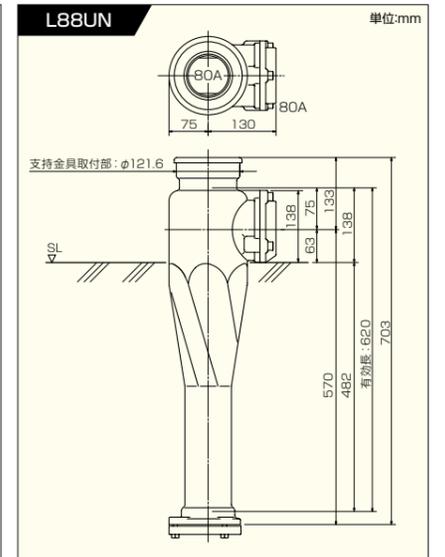
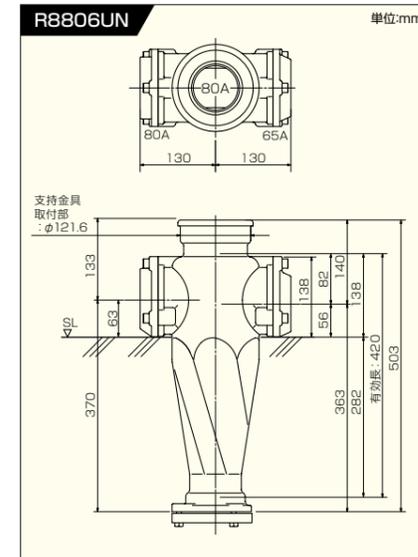
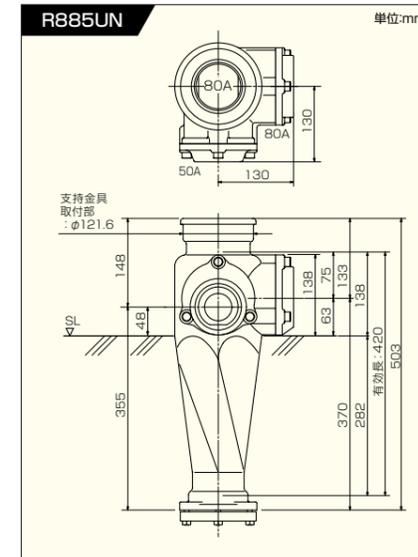
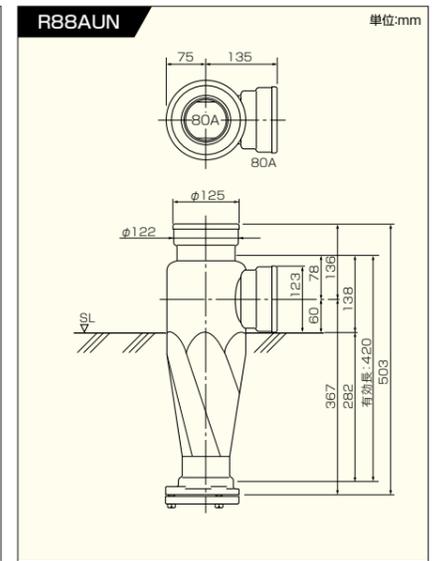
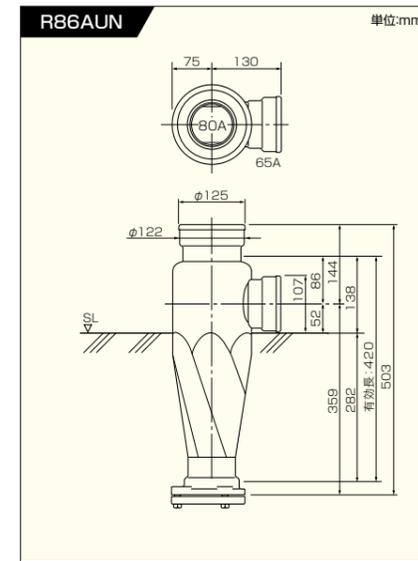
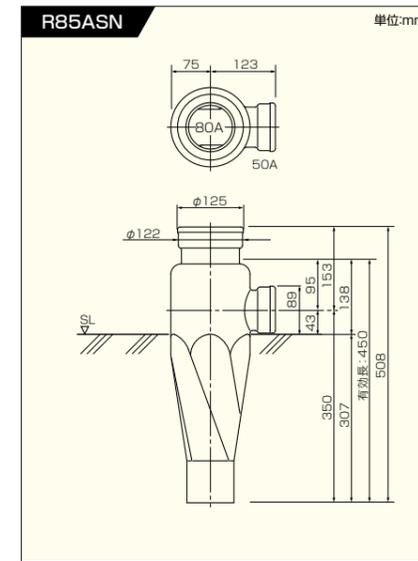
継手の納まり



3. ADスリム継手ハイパワー 100Aの納まり例

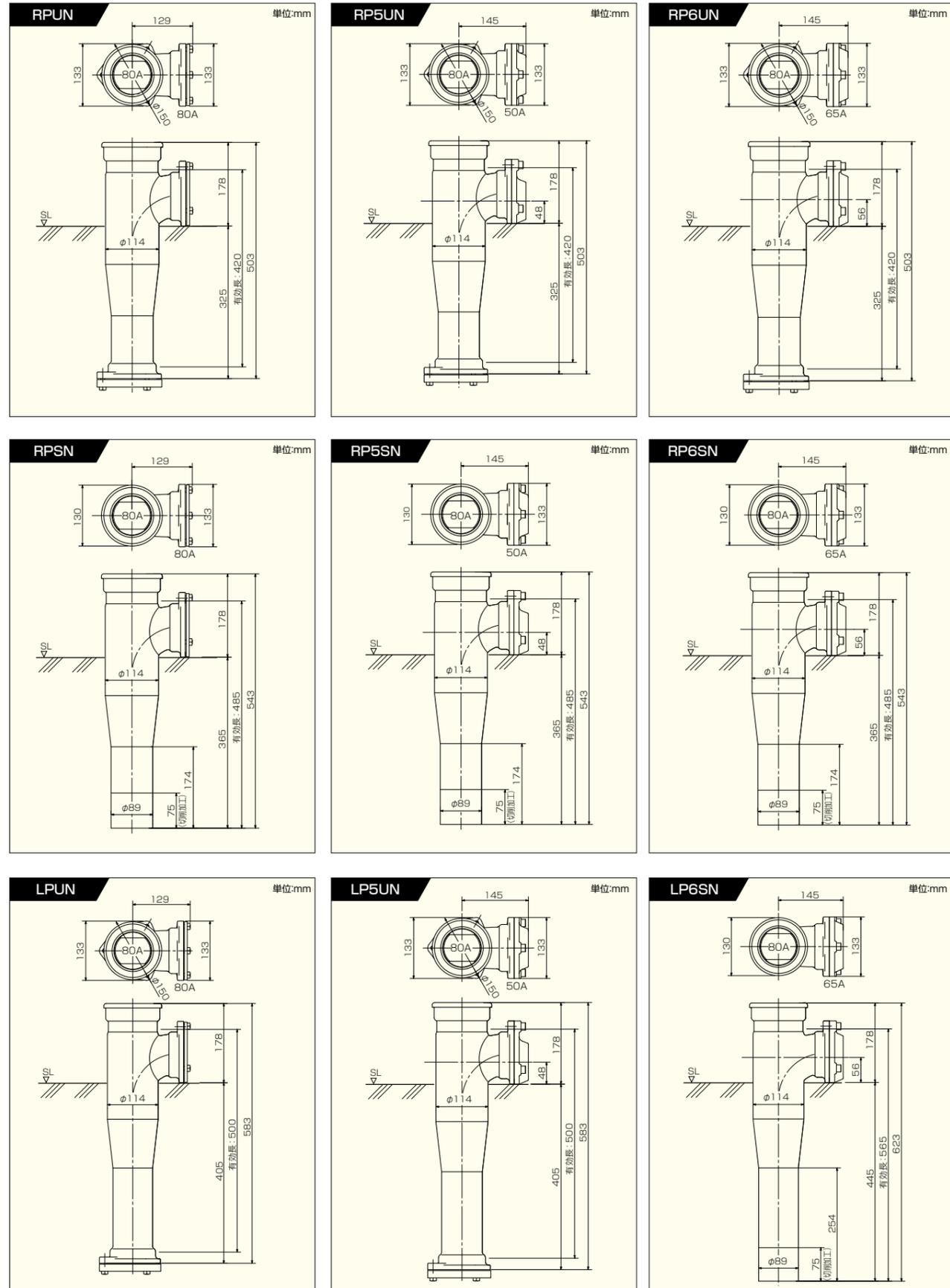


4. ADスリム継手 80Aの納まり例

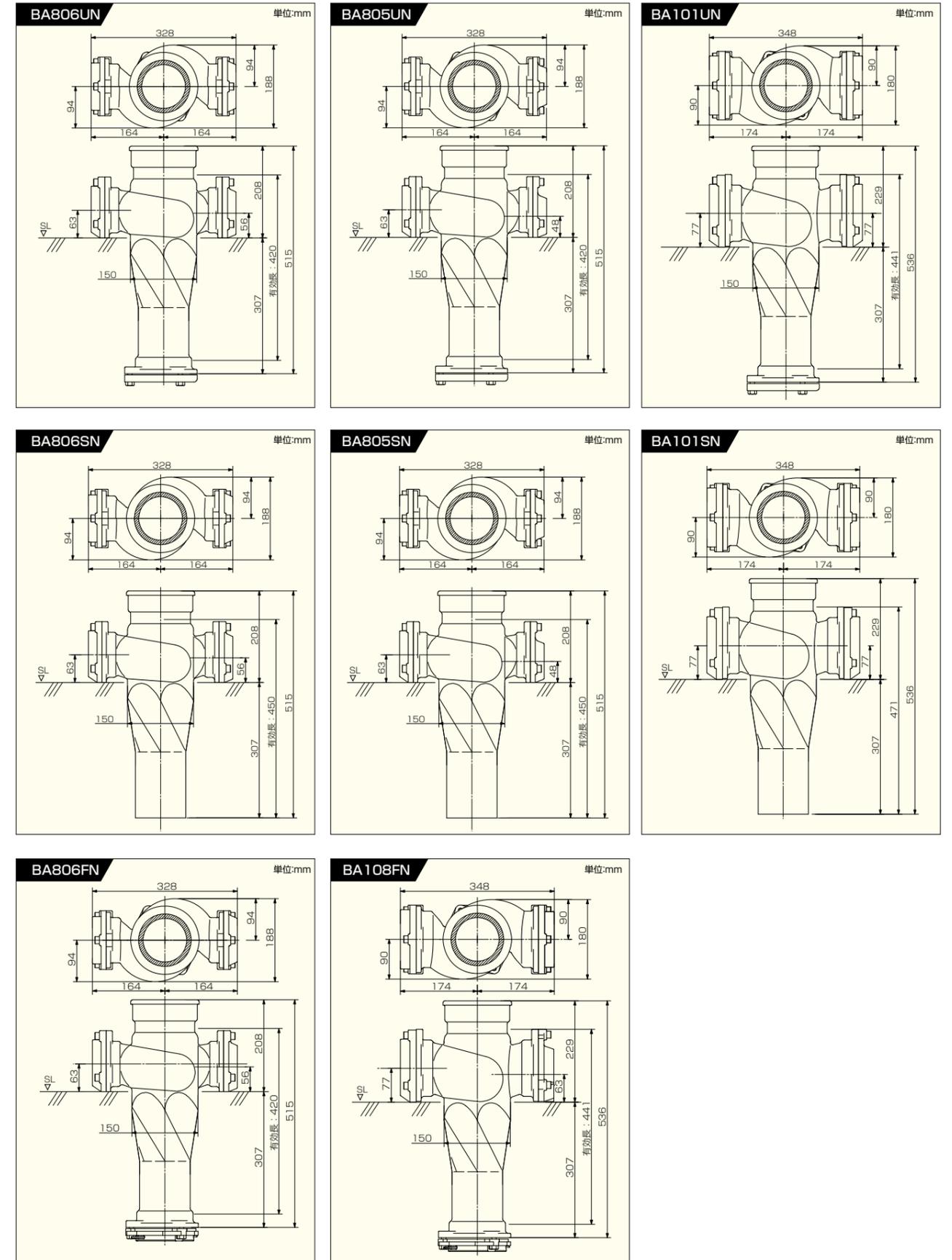


継手の納まり

5. ADスリム継手ハイパワー 80Aの納まり例

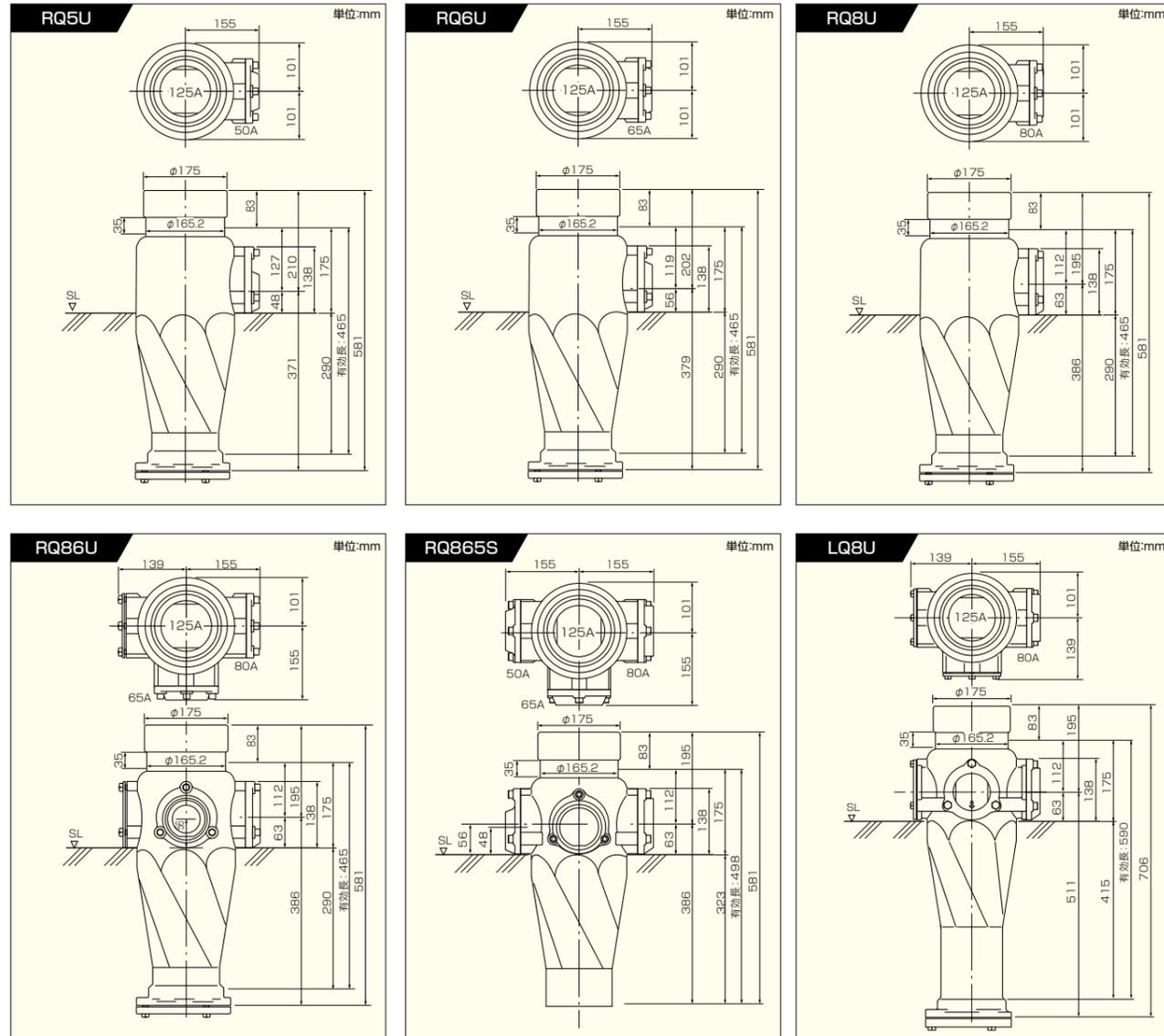


6. ADスリム 対面合流継手 100Aの納まり例

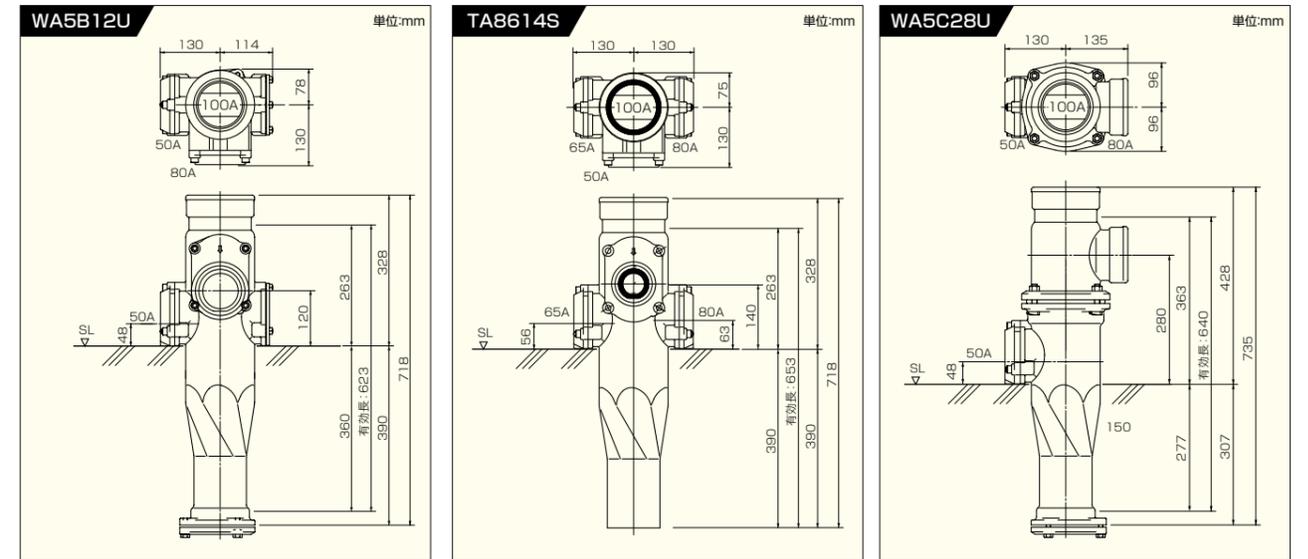


継手の納まり

7. ADスリム継手 125Aの納まり例



8. ADスリム継手二段タイプ 100Aの納まり例

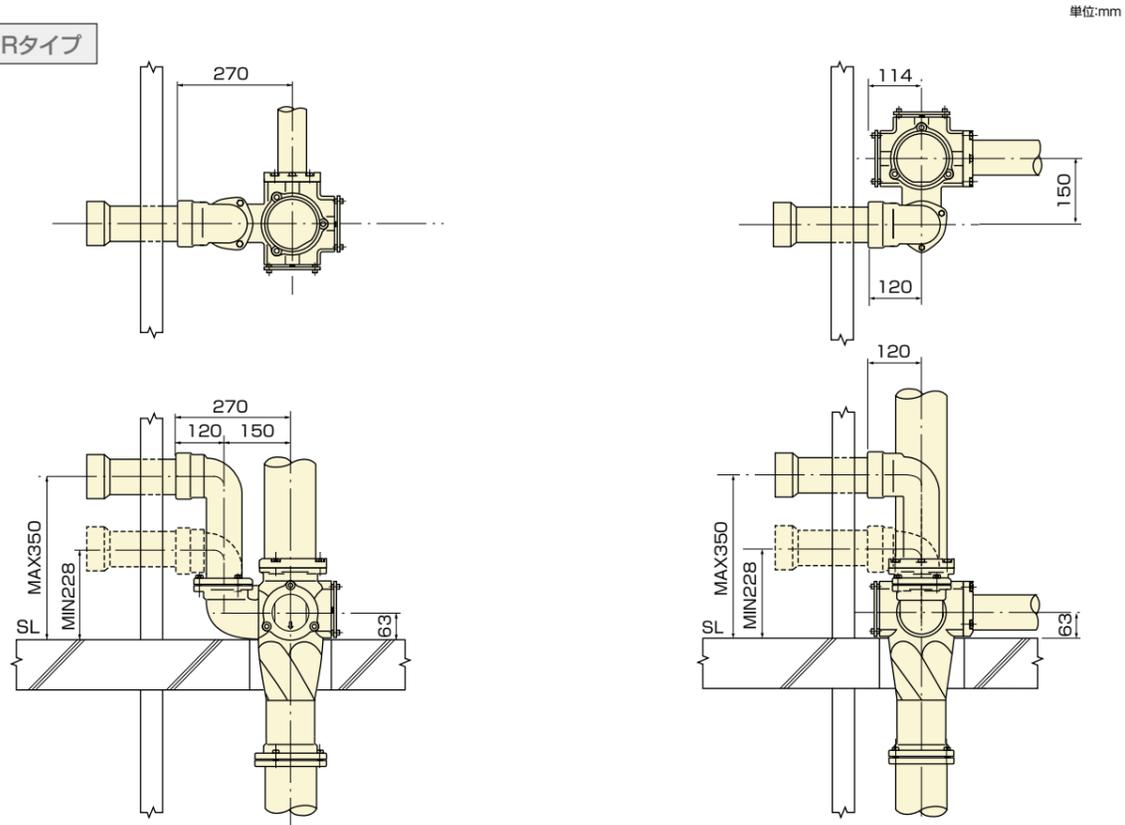


継手の納まり

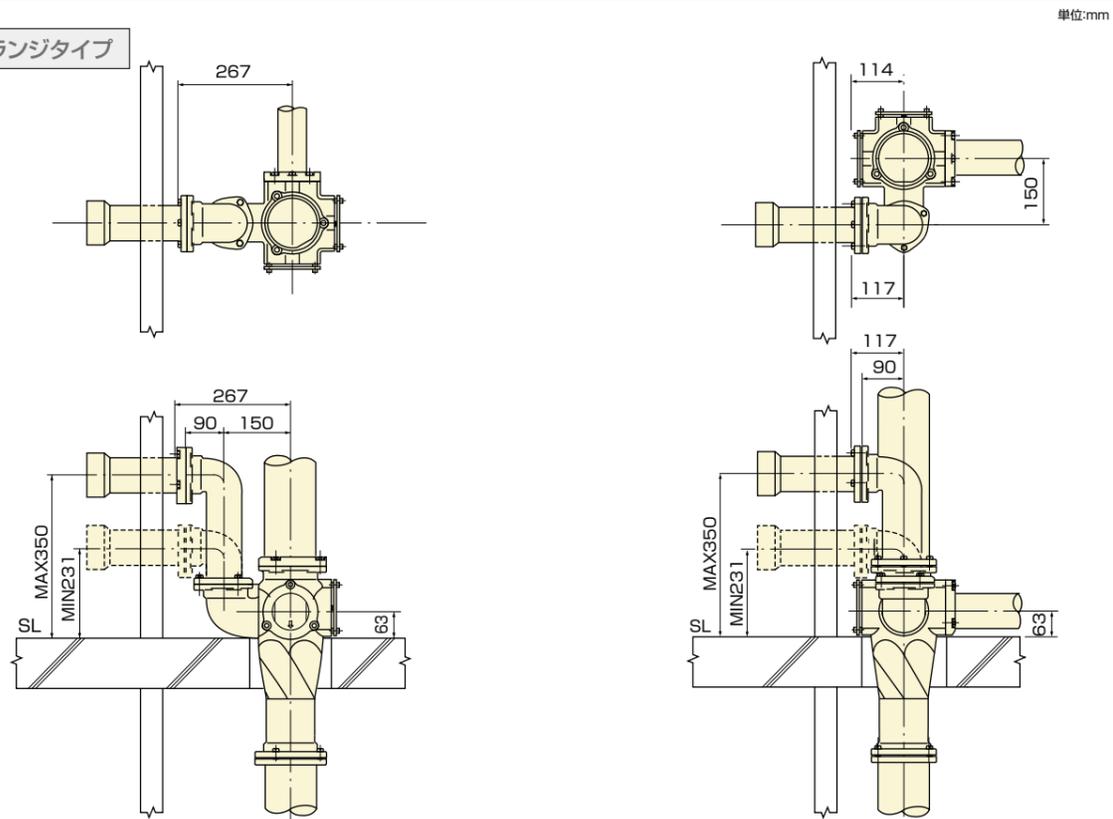
10. ADスリム継手部品組合せ納まり例

■ 90°L-B使用の場合

90°L-B RRタイプ



90°L-Bフランジタイプ



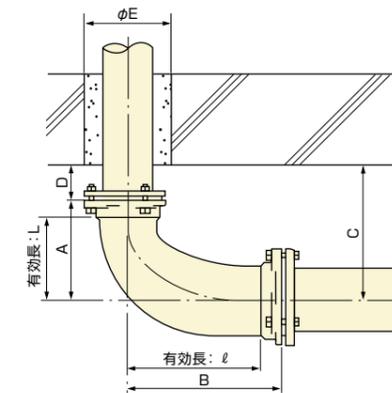
11. AD脚部継手の納まり例

■ AD脚部継手の適用

	最下階住戸排水単独の場合	最下階合流システムの場合
・スラブ下の空間に余裕がある時	<ul style="list-style-type: none"> AD脚部継手 掃除口付支持付AD脚部継手 	
<ul style="list-style-type: none"> スラブ下の空間がせまい時 横主管が梁貫通する時 	<ul style="list-style-type: none"> AD脚部継手ロングタイプ 	<ul style="list-style-type: none"> AD脚部継手 スリム直結ショートタイプ 掃除口付AD脚部継手 スリム直結ショートタイプ

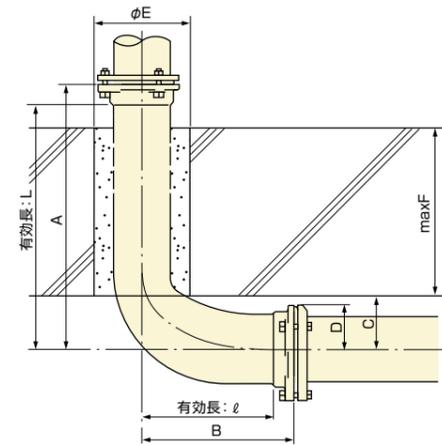
■ 最下階住戸排水単独の場合

AD脚部継手・掃除口付支持付AD脚部継手



呼び径	A	B	C(min)	D(min)	E	L	l
80×80	199	260	244	45	175	174	255
80×100	185	275	230	45	175	160	245
80×125	205	310	250	45	175	180	277
80×150	226	350	271	45	175	201	314
100×100	192	275	237	45	200	162	245
100×125	205	310	250	45	200	175	277
100×150	226	350	271	45	200	196	314
100×200	247	412	292	45	200	217	368
125×150	226	350	283	57	200	193	314
125×200	247	412	304	57	200	214	368

AD脚部継手ロングタイプ



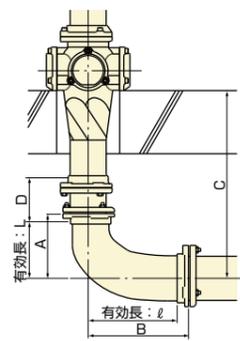
呼び径	A	B	C(min)	D	E	F	L	l
80×100	530	275	100	76	175	365	505	245
80×125	530	310	120	90	175	345	505	277
80×150	530	350	120	105	175	340	505	314
100×125	530	310	110	90	200	355	500	277
100×150	530	350	120	105	200	355	500	314
100×200	530	412	153	133	200	312	500	368
125×150	530	350	120	105	250	360	497	314
125×200	530	412	147	133	250	335	497	368

継手の納まり

■ 最下階合流システムの場合

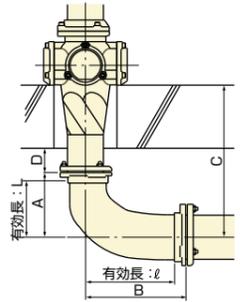
AD脚部継手・掃除口付支持付AD脚部継手

<受け口タイプ>



呼び径	A	B	C				D	L	ℓ
			最小寸法						
			ADスリム継手	ADスリム継手 ロングタイプ	ADスリム継手 ハイパワー	ADスリム継手 ハイパワー ロングタイプ			
80×100	185	275	594	794	612	692	152	160	245
80×125	205	310	614	814	632	712	152	180	277
80×150	226	350	635	835	653	733	152	201	314
100×125	205	310	614	814	696	866	162	175	277
100×150	226	350	635	835	717	887	162	196	314
100×200	247	412	656	856	738	908	162	217	368
125×150	226	350	651	776	—	—	168	193	314
125×200	247	412	672	797	—	—	168	214	368

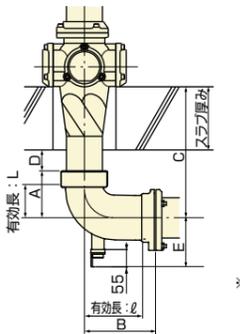
<差し口タイプ>



呼び径	A	B	C						D	L	ℓ
			標準寸法			最小寸法					
			ADスリム継手	ADスリム継手 ロングタイプ	ADスリム継手 ハイパワー	ADスリム継手 ハイパワー ロングタイプ	ADスリム継手	ADスリム継手 ハイパワー			
80×100	185	275	467	667	525	605	446	400	45	160	245
80×125	205	310	487	687	545	625	466	420	45	180	277
80×150	226	350	508	708	566	646	487	441	45	201	314
100×125	205	310	482	682	614	784	387	584	45	175	277
100×150	226	350	503	703	635	805	408	605	45	196	314
100×200	247	412	524	724	656	826	429	626	45	217	368
125×150	226	350	516	641	—	—	503	—	57	193	314
125×200	247	412	537	662	—	—	524	—	57	214	368

※標準寸法より短い寸法とするためには、ADスリム継手差し口部を切断する必要があります。
差し口を切断する場合は、弊社工場において特殊加工が必要な場合がありますので、事前に弊社までお問い合わせください。

AD脚部継手 スリム直結ショートタイプ・掃除口付AD脚部継手 スリム直結ショートタイプ



呼び径	A	B	C						D	E	L	ℓ
			標準寸法				**最小寸法					
			ADスリム継手	ADスリム継手 ロングタイプ	ADスリム継手 ハイパワー	ADスリム継手 ハイパワー ロングタイプ	ADスリム継手	ADスリム継手 ハイパワー				
80×100	1145	180	382	582	440	520	352	306	0	143	74.5	150
80×125	150	180	417	617	475	555	387	341	0	153	110	147
100×125	148	225	415	615	547	717	305	502	0	154	108	192
100×150	151	225	418	618	550	720	308	505	0	169	111	189

※標準寸法より短い寸法とするためには、ADスリム継手差し口部を切断する必要があります。
差し口を切断する場合は、弊社工場において特殊加工が必要な場合がありますので、事前に弊社までお問い合わせください。

※Cの最小寸法はスラブ厚みによっては表の値より大きくなる場合があります。(A+スラブ厚みがCの最小寸法となります。)

- 注) 1) 最下階合流システムでのみご使用ください。
- 2) 必ずADスリム継手差し口タイプと組み合わせてご使用ください。
- 3) RR接続部はスラブ内に埋設しないでください。

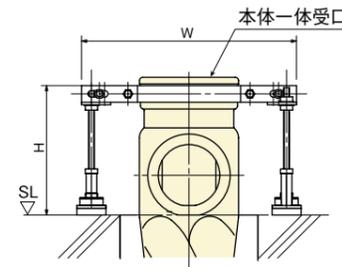
●ADスリム継手の差し口部切断寸法について

継手種類(※差し口タイプ)		AD脚部継手 スリム直結ショートタイプ(ゴム輪接続)				AD脚部継手(フランジ接続)			
		切断可能長さ				切断可能長さ			
		現場時		弊社加工時		現場時		弊社加工時	
ADスリム継手	80A	標準	30	30	21				
		ロングタイプ	30	230	221				
	100A	標準	65	110	95				
		ロングタイプ	65	310	295				
ADスリム継手 ハイパワー	80A	標準	35	134	125				
		ロングタイプ	35	214	205				
	100A	標準	35	45	30				
		ロングタイプ	35	215	200				

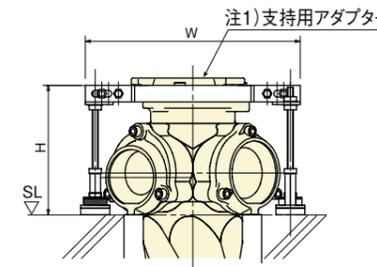
12. 防振支持金具の納まり例

■ ADスリム継手 RRタイプ

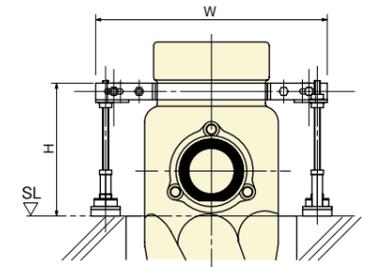
<本体一体型の場合>



<支持用アダプター付きの場合>



<125Aの場合注2)>

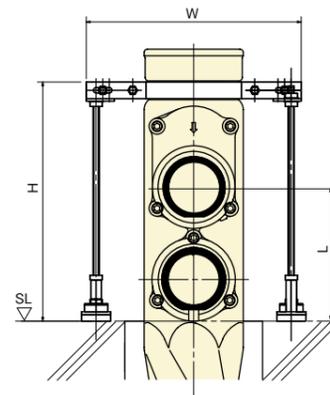


●ADスリム継手 RRタイプ

継手品種	防振支持金具 品番	W	H	
			min	max
80A (一般タイプ1・2方向)	SJKN80	306	186	270
80A (ロングタイプ1方向)			168	
ハイパワー 80A (全品種)			168	
100A (一般タイプ1・2方向)	SJKH100	325	198	270
100A (ロングタイプ1方向)			186	
ハイパワー100A (全品種)			186	
80A (その他) 注1)	SJKT80	306	187	270
100A (その他) 注1)	SJKT100	325	196	270
125A (横枝100A除く) 注2)	SJKS125	350	199	270

- 注1) 継手品番の末尾がN以外の場合は、支持用アダプターに対応した「その他」用をご使用ください。
- 注2) 横枝100Aタイプは、継手本体に支持部を設けた専用のADスリム継手が必要です。事前にご連絡ください。

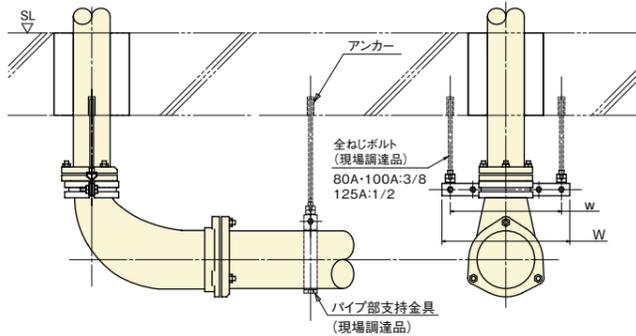
■ ADスリム継手 RRタイプ (二段タイプ)



●ADスリム継手 RRタイプ (二段タイプ)

呼び径	防振支持金具 品番	W	H	
			min	max
100A (L=120~260)	SJKW100	325	282	422
100A (L=280~400)			380	500

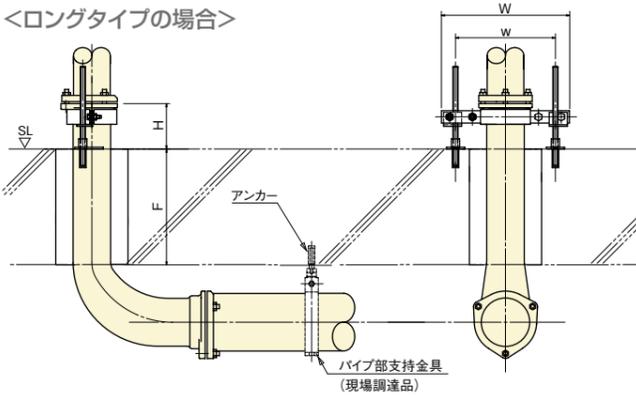
AD脚部継手



●AD脚部継手 単位: mm

呼び径	防振支持金具品番	W	w
80A × 80A	SJKK80	310	270
80A × 100A			
80A × 125A			
80A × 150A			
100A × 100A	SJKK100	337	297
100A × 125A			
100A × 150A			
100A × 200A			
125A × 150A	SJKK125	363	323
125A × 200A			

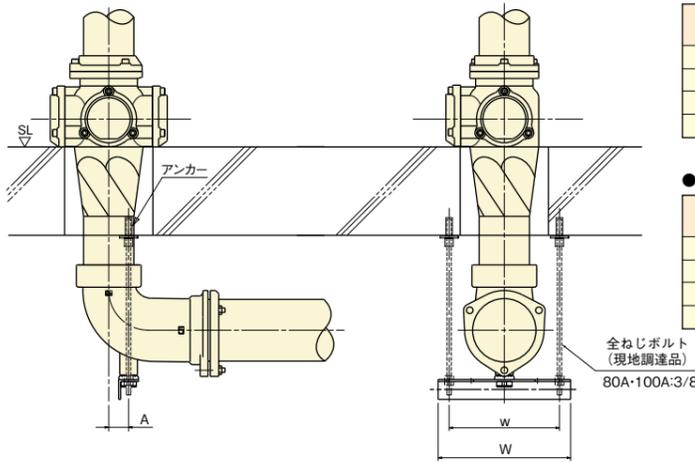
<ロングタイプの場合>



●AD脚部継手ロングタイプ 単位: mm

呼び径	防振支持金具品番	W	w	H (min)	F (max)
80A × 100A	SJKL80	310	242	110	320
80A × 125A					300
80A × 150A					300
100A × 125A	SJKL100	337	269	115	305
100A × 150A					295
100A × 200A					268
125A × 150A	SJKL125	363	295	110	300
125A × 200A					273

<スリム直結ショートタイプの場合>



●AD脚部継手 スリム直結ショートタイプ 単位: mm

呼び径	A	W	w
80A × 100A	40	300	150~250
80A × 125A	40	300	
100A × 125A	45	300	
100A × 150A	45	300	

●掃除口付AD脚部継手 スリム直結ショートタイプ 単位: mm

呼び径	A	W	w
80A × 100A	40	400	340
80A × 125A	40	400	340
100A × 125A	45	400	340
100A × 150A	45	400	340

■施工上の注意点

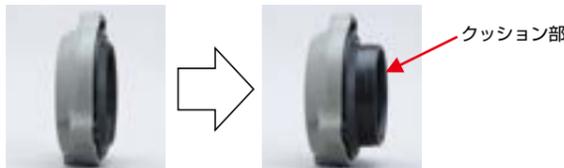
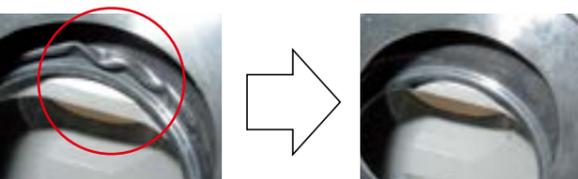
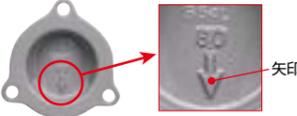
- 支持固定は、必ず各階継手で行ってください。
- 継手は必ず支持固定を行ってから、上階の配管を行ってください。
- 配管後は、必ず適切な埋め戻しを行ってください。
- 支持高さが納まり寸法値maxを超える場合は、弊社までお問い合わせください。
- 脚部継手用防振支持金具(ロングタイプ用除く)には、全ねじボルトが付属しておりませんので、現場調達品となります。他の継手用防振支持金具は、付属の全ねじボルトをご使用ください。アンカー等スラブへの固定具は全て現場調達品となります。
- 防振支持金具の設置、施工方法については、防振支持金具セットに同梱の施工マニュアルをご参照ください。

RR接続の標準施工方法

作業事項	作業手順および注意事項												
管の切断・バリ取り・清掃	<p>①自動金鋸盤(電動弧鋸盤・可搬式帯鋸盤・バンドソー)を使用し、管を切断してください。</p> <p>⚠️ 切断歯には荷重を与えないようにして直角に切断してください。</p> <p>⚠️ 高速砥石カッターは使用しないでください。</p> <p>②切断面のバリやカエリをヤスリ等で取り除いて、管内外面の面取りを行ってください。</p> <p>⚠️ 外面取りは1mm以上行ってください。</p> <p>③管内外面および端面に付着した水分・切り粉・砂・異物を除去してください。</p>												
標線の記入	<p>継手受口への差し込み代を記入してください。</p> <p>●挿入標線の記入</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>管径</th> <th>50A</th> <th>65A</th> <th>80A</th> <th>100A</th> <th>125A</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>S</td> <td>48mm</td> <td>55mm</td> <td>58mm</td> <td>65mm</td> <td>83mm</td> </tr> </tbody> </table>	管径	50A	65A	80A	100A	125A	S	48mm	55mm	58mm	65mm	83mm
管径	50A	65A	80A	100A	125A								
S	48mm	55mm	58mm	65mm	83mm								
養生シール	養生シールをはがしてください。												
管端部の防錆処理	<p>DVLP等の鋼管類と接続する場合は、管端部の防錆処理を行ってください。</p> <p><ヘルメシール30-Vを使用する場合></p> <p>管の端部(切断面及び面取り部)に塗布してください。</p> <p>⚠️ 管を切断しない場合でも、端部には必ず塗布してください。</p> <p>防錆効果を十分に発揮させるために、塗りムラ、塗りのこしのないよう均一に塗布してください。</p> <p><シリコンシーラントを使用する場合></p> <p>RRパッキンの内側コーナー部に塗布してください。</p> <p>⚠️ 管外面塗り、及びパッキン内周面全面塗りは避けてください。</p> <p>●塗布量 (g/箇所)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>管径</th> <th>50</th> <th>65</th> <th>80</th> <th>100</th> <th>125</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>塗布量</td> <td>2.1</td> <td>2.7</td> <td>3.1</td> <td>4.0</td> <td>4.9</td> </tr> </tbody> </table>	管径	50	65	80	100	125	塗布量	2.1	2.7	3.1	4.0	4.9
管径	50	65	80	100	125								
塗布量	2.1	2.7	3.1	4.0	4.9								
管の接続	<p>管軸を合わせて挿入標線の位置(受口最奥部)まで、まっすぐ挿入してください。</p> <p><立て管の接続></p> <p>⚠️ パッキンには滑剤が塗布されています。挿入が困難な場合には、滑剤(エスロン滑剤ベルソープ等)を塗布してください。</p> <p><横枝管の接続></p> <p>⚠️ パッキンには滑剤が塗布されていませんが、滑剤を塗布せずにそのまま管を挿入してください。挿入前に管の内外全面にわたり糸面取りを行ってください。</p> <p>⚠️ 一度管を接続すると非常に引き抜きにくい為、横枝管の仮差しはしないでください。どうしても横枝管を抜かなければならない場合は、次ページを参照してください。</p> <p>⚠️ ※斜め挿入は行わないでください。</p> <p>⚠️ ※叩き込み挿入等による無理な挿入はしないでください。</p>												
接続の確認	<p>挿入標線まで挿入されていることを確認してください。</p> <p>⚠️ 接続完了後は、接続部に曲げや引っ張り等の無理な力がかからないようにしてください。</p>												

標準施工方法

RRアダプター組替えの標準施工方法（横枝管）

作業事項	作業手順	注意事項																	
継手および部材の清掃	<p>①元のフランジおよびパッキンを外した後、継手フランジ面の汚れ、ゴミをきれいに拭き取ってください。</p> <p>②新しいフランジおよびパッキンにゴミの付着がないか確認してください。</p>	<p>⚠ ①パッキンは、再使用厳禁です。</p> <p>②パッキン（100A、80A）のクッション部は、伸ばしてください。</p> <p>③ゴミの付着は漏水の原因となります。</p> <p>⚠ ④パッキンに油（機械油等）の付着や傷が付かないように注意してください。</p> 																	
RRアダプターの組付け	<p>継手本体とフランジとの隙間がなくなるまで、片締めにならないよう均等にボルトを締め込んでください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">●使用六角レンチサイズ</th> </tr> <tr> <th>RRアダプター呼び径</th> <th>レンチ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100A</td> <td rowspan="4">8mm</td> </tr> <tr> <td>100A×80A</td> </tr> <tr> <td>80A</td> </tr> <tr> <td>80A(二段タイプ100A用)</td> </tr> <tr> <td>80A×65A</td> <td rowspan="3">6mm</td> </tr> <tr> <td>80A×50A</td> </tr> <tr> <td>80A×50A(二段タイプ100A用)</td> </tr> <tr> <td>65A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>50A</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	●使用六角レンチサイズ		RRアダプター呼び径	レンチ	100A	8mm	100A×80A	80A	80A(二段タイプ100A用)	80A×65A	6mm	80A×50A	80A×50A(二段タイプ100A用)	65A		50A		<p>①フランジには上下があります。必ず、台座のある部分が下側となるように設置してください。</p>  <p>⚠ ②フランジおよび継手の割れ等の原因となりますので、標準締め込みトルク（40N・m）を厳守してください。また、インパクト工具の使用はお避けください。</p> <p>③パッキンのクッション部にたるみがある場合は、しっかりと伸ばしてください。</p>  <p>⚠ ④パッキンに滑剤は塗布しないでください。</p>
●使用六角レンチサイズ																			
RRアダプター呼び径	レンチ																		
100A	8mm																		
100A×80A																			
80A																			
80A(二段タイプ100A用)																			
80A×65A	6mm																		
80A×50A																			
80A×50A(二段タイプ100A用)																			
65A																			
50A																			
CO栓の組付け	<p>継手本体とCO栓との隙間がなくなるまで、片締めにならないよう均等にボルトを締め込んでください。</p>	<p>①CO栓には上下があります。必ず、矢印方向が下向きとなるように設置してください。</p>  <p>②CO栓および継手の割れ等の原因となりますので、標準締め付けトルク（80A：20N・m、100A：25N・m）を厳守してください。また、インパクト工具の使用はお避けください。</p>																	
養生シールの貼付	養生シールを貼付してください。																		

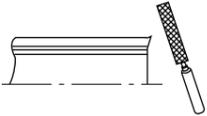
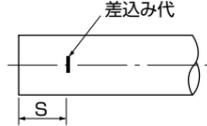
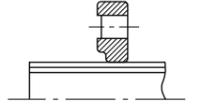
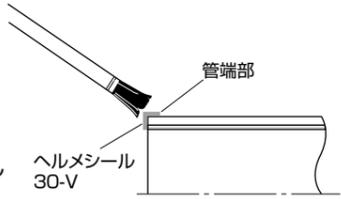
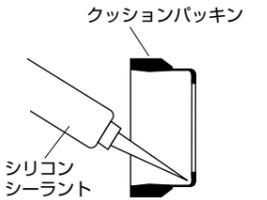
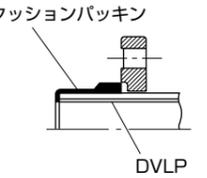
注) 立て管部のRRアダプターを組替える場合は、別途弊社営業所までお問い合わせください。

横枝管の引き抜き方

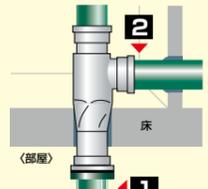
万一、横枝管を抜かなければならない場合は、以下の方法で抜いてください。

- ①水で濡らした金属製のヘラを、パッキンと管の隙間に数箇所差し込んでください。
- ⚠ パッキンに傷が付かないよう、ヘラはできるだけ薄くて先端のまるいものをご用意ください。
- ②管を回転させるようにしながら、引き抜いてください。
- ③パッキンが破れていたり、パッキンに傷が付いていないことを確認するとともに、パッキンに付着した水は十分に除去してください。
- ⚠ 引き抜く際に管が傷つくことがありますので、引き抜いた管は再使用しないでください。

フランジ接続の標準施工方法

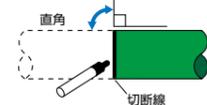
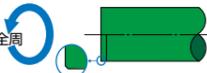
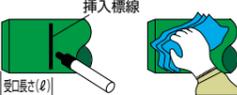
作業事項	作業手順および注意事項																
管の切断・バリ取り・清掃	<p>①自動金鋸盤（電動弧鋸盤・可搬式帯鋸盤・バンドソー）を使用し、管を切断してください。</p> <p>⚠ 切断歯には荷重を与えないようにして直角に切断してください。</p> <p>⚠ 高速砥石カッターは使用しないでください。</p> <p>②切断面のバリやカエリをヤスリ等で取り除いて、管内外面を糸面取りしてください。</p> <p>③管内外面および端面に付着した水分・切り粉・砂・異物を除去してください。</p> 																
標線の記入	<p>継手受口への差し込み代を記入してください。</p> <p>●挿入標線の記入</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>管径</th> <th>50A</th> <th>65A</th> <th>80A</th> <th>100A</th> <th>125A</th> <th>150A</th> <th>200A</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>S</td> <td>37mm</td> <td>42mm</td> <td>46mm</td> <td>52mm</td> <td>61mm</td> <td>64mm</td> <td>77mm</td> </tr> </tbody> </table> 	管径	50A	65A	80A	100A	125A	150A	200A	S	37mm	42mm	46mm	52mm	61mm	64mm	77mm
管径	50A	65A	80A	100A	125A	150A	200A										
S	37mm	42mm	46mm	52mm	61mm	64mm	77mm										
部品のセット	<p>管にフランジを図のようにセットしてください。</p> 																
管端部の防錆処理	<p>DVLP等の鋼管類と接続する場合は、管端部の防錆処理を行ってください。</p> <p><ヘルメシール30-Vを使用する場合> 管の端部（切断面及び面取部）に塗布してください。</p> <p>⚠ 管を切断しない場合でも、端部には必ず塗布してください。</p> <p>防錆効果を十分に発揮させるために、塗りムラ、塗りのこしのないよう均一に塗布してください。</p>  <p><シリコンシーラントを使用する場合> クッションパッキンの内側コーナー部に塗布してください。</p> <p>⚠ 管外面塗り、及びパッキン内周面全面塗りは避けてください。</p> <p>●塗布量 (g/箇所)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>管径</th> <th>50</th> <th>65</th> <th>80</th> <th>100</th> <th>125</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>塗布量</td> <td>2.1</td> <td>2.7</td> <td>3.1</td> <td>4.0</td> <td>4.9</td> </tr> </tbody> </table> 	管径	50	65	80	100	125	塗布量	2.1	2.7	3.1	4.0	4.9				
管径	50	65	80	100	125												
塗布量	2.1	2.7	3.1	4.0	4.9												
クッションパッキンの管端への装着	<p>クッションパッキンを管端部に当たるまで挿入してください。</p> <p>⚠ 管端部への挿入が困難な場合には、管表面に少量の水などを塗布してください。</p> <p>⚠ 液状シリコンが管内にはみ出したときは、ウエスなどで拭き取ってください。</p> 																
ボルトの締め付け	<p>①管の先端を継手本体に挿入し、締め付けボルトを均一に締め付けてください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>管径</th> <th>50A</th> <th>65A</th> <th>80A</th> <th>100A</th> <th>125A</th> <th>150A</th> <th>200A</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トルク</td> <td>10N・m</td> <td>15N・m</td> <td>20N・m</td> <td>25N・m</td> <td>40N・m</td> <td>50N・m</td> <td>60N・m</td> </tr> </tbody> </table> <p>②CO栓の取り付けは、80A：20N・m、100A：25N・mのトルクにて均一に締め付けてください。</p> <p>⚠ 過大トルクにならないように注意してください。</p> <p>⚠ 片締めにならないよう、ボルトを均一に締め付けてください。</p>	管径	50A	65A	80A	100A	125A	150A	200A	トルク	10N・m	15N・m	20N・m	25N・m	40N・m	50N・m	60N・m
管径	50A	65A	80A	100A	125A	150A	200A										
トルク	10N・m	15N・m	20N・m	25N・m	40N・m	50N・m	60N・m										

耐火VPパイプ+ADスリム継手標準施工方法



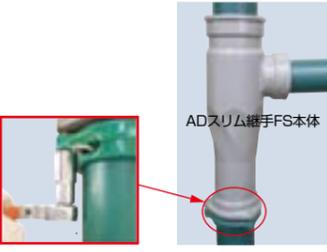
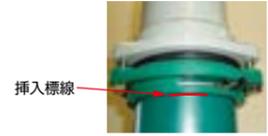
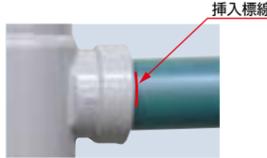
1 耐火VPパイプを立て管として接続する場合
2 耐火VPパイプを横枝管として接続する場合

※耐火VPパイプを立て管へ接続する場合は、必ず「ADスリム継手FS」をご使用ください。

作業事項	作業手順および注意事項
切断線の記入	●切断箇所は正しく寸法を出し、油性ペン等で管軸に直角に切断線を記入し、塩ビ用ノコギリを用いて切断します。 △管が変形したもの、すり傷のついた部分は切り除いてください。 
管差し口の面取り	●差し口は、ヤスリ等を用いて外面全周にわたり糸面取りを行います。また、管を切断した場合は、バリやカエリのないよう管端面をきれいに仕上げます。 
標線の記入	●継手受口への挿入標線を記入します。その後、継手受口内面と管差し口外面を乾いたウエスできれいに拭きます。 

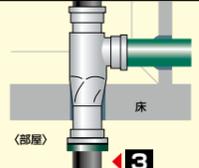
1 ADスリム継手FS 専用フランジの接続

作業事項	作業手順および注意事項						
標線長さ	●挿入標線記入の長さ <table border="1"> <tr> <th>管径</th> <th>80A</th> <th>100A</th> </tr> <tr> <td>ℓ</td> <td>60mm</td> <td>66mm</td> </tr> </table>	管径	80A	100A	ℓ	60mm	66mm
管径	80A	100A					
ℓ	60mm	66mm					
管の接続	<p>①同梱の専用フランジを取り出し、フランジからリングが外れていないかを確認します。 △リングが外れているものは使用せず、新しい部材と交換してください。</p> <p>1 専用フランジのセット</p> <p>【正しい組み込み状態】 【フランジからリングが外れている状態】 リングの一部が突出していない</p> <p>②専用フランジに組み込まれているリングの「ツマミ部」を掴み、リングを広げて、耐火VPパイプに専用フランジをセットします。</p> <p>●ツマミ部を掴んで、リングを広げる ●耐火VPパイプに専用フランジをセットする</p> 						
	<p>2 クッションパッキンの装着</p> <p>●クッションパッキンを耐火VPパイプの管端部にあたるまで挿入してください。 ※管端部への装着が困難な場合は、管表面に少量の石鹸水などを塗布してください。</p> <p>クッションパッキン 専用フランジ</p> 						

作業事項	作業手順および注意事項									
管の接続	<p>3 ボルトの締め付け</p> <p>●管の先端を「ADスリム継手FS」本体に挿入し、締め付けボルトを均一に締め付けます。 △過大トルクおよび締め付け不足にならないように注意してください。</p> <p>標準締め付けトルク <table border="1"> <tr> <th>管径</th> <th>80A</th> <th>100A</th> </tr> <tr> <td>トルク</td> <td>20N・m</td> <td>25N・m</td> </tr> </table> </p> 	管径	80A	100A	トルク	20N・m	25N・m			
	管径	80A	100A							
	トルク	20N・m	25N・m							
	<p>4 接続の確認</p> <p>●挿入標線まで挿入されていることを確認します。</p> 									
2 横枝接続 (RR接続)										
<p>標線長さ</p> <p>●挿入標線記入の長さ <table border="1"> <tr> <th>管径</th> <th>50A</th> <th>65A</th> <th>80A</th> <th>100A</th> </tr> <tr> <td>ℓ</td> <td>48mm</td> <td>55mm</td> <td>58mm</td> <td>65mm</td> </tr> </table> </p> <p>1 管の接続</p> <p>①ADスリム継手の横枝挿入口の養生シールをはがします。 ②管軸を合わせて挿入標線の位置(ADスリム継手横枝受け口最奥部)まで、真っ直ぐ挿入します。 △パッキンには滑剤が塗布されていませんが、滑剤を塗布せずにそのまま管を挿入してください。挿入前に管の内外全面にわたり糸面取りを行ってください。 △一度管を接続すると非常に引き抜きにくいので、仮差しはしないでください。 △斜め挿入は行わないでください。 △叩き込み挿入等による無理な挿入は行わないでください。</p> 	管径	50A	65A	80A	100A	ℓ	48mm	55mm	58mm	65mm
管径	50A	65A	80A	100A						
ℓ	48mm	55mm	58mm	65mm						
<p>2 接続の確認</p> <p>●挿入標線まで挿入されていることを確認します。 △接続完了後は、接続部に曲げや引っ張り等の無理な力がかからないようにしてください。</p> 										

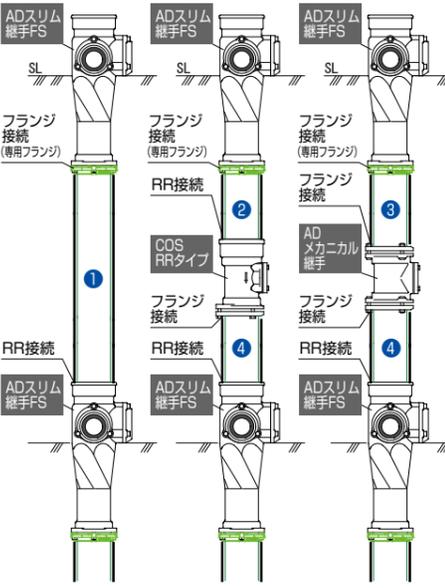
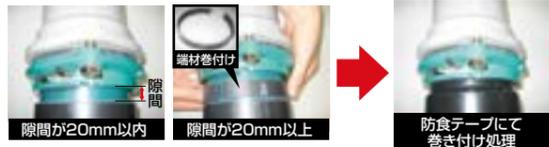
ADスリム継手FS	<p>①耐火VPパイプ、耐火VPパイプSを立て管へ接続する場合は、必ず「ADスリム継手FS」をご使用ください。 ②立て管に使用できる口径は、呼び径100および75の耐火VPパイプ、耐火VPパイプSです。 ③横枝側に使用できる管は、呼び径100以下の耐火VPパイプ、排水用塩ビライニング鋼管(DVLP)、排水用鋳鉄管、耐火二層管です。 ④ADスリム継手FSの防振タイプも使用できます。</p>					
	<p>△</p> <p>①下表の集合継手と立て管を組み合わせた横枝管に使用できます。 ②万一、横枝管を抜かなければならない場合は、「エスロン単管式排水システム技術資料」に記載されている横枝管の「引き抜き方」を参照してください。 ③ADスリム継手の防振タイプにも使用できます。</p> <p>■集合継手と立て管の組み合わせ</p> <table border="1"> <tr> <th>継手の種類</th> <th>立て管管種</th> </tr> <tr> <td>ADスリム継手</td> <td>排水用塩ビライニング鋼管(DVLP)、排水用鋳鉄管、耐火二層管</td> </tr> <tr> <td>ADスリム継手FS</td> <td>耐火VPパイプ、耐火VPパイプS</td> </tr> </table>	継手の種類	立て管管種	ADスリム継手	排水用塩ビライニング鋼管(DVLP)、排水用鋳鉄管、耐火二層管	ADスリム継手FS
継手の種類	立て管管種					
ADスリム継手	排水用塩ビライニング鋼管(DVLP)、排水用鋳鉄管、耐火二層管					
ADスリム継手FS	耐火VPパイプ、耐火VPパイプS					
横枝接続						

耐火VPパイプS+ADスリム継手標準施工方法

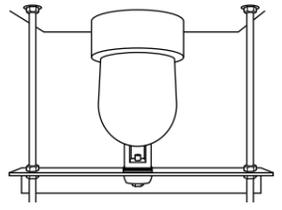
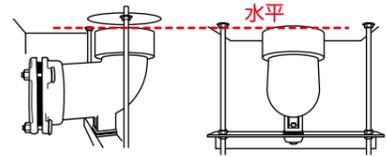
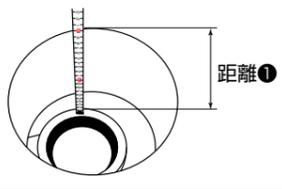
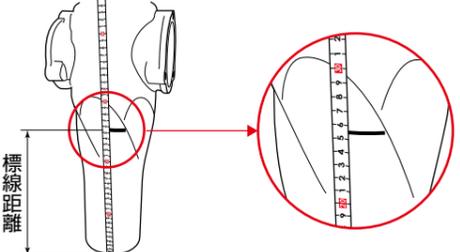
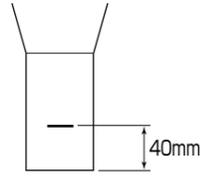
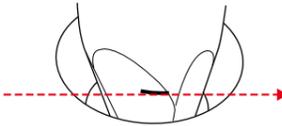
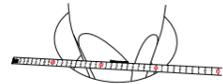


3 耐火VPパイプSを立て管として接続する場合

※耐火VPパイプSを立て管へ接続する場合は、必ず「ADスリム継手FS」をご使用ください。

作業事項	作業手順および注意事項																		
耐火VPパイプSの切断	<p>※内管と被覆カバーを以下方法で同時に切断してください。</p> <p>①切断標線の記入</p> <ul style="list-style-type: none"> 管を接続する両側の継手の挿入寸法の合計(A+B)で内管をスライドしてください。 管の有効長に応じて標線を記入してください。 ※継手受口への挿入寸法(A+B)は下表でご確認ください。  <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <caption>●継手受口への挿入寸法の合計(A+B)</caption> <thead> <tr> <th>配管パターン</th> <th>呼び径75</th> <th>呼び径100</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① ADスリム継手FS (フランジ接続) / ADスリム継手FS (RR接続)</td> <td>130mm</td> <td>145mm</td> </tr> <tr> <td>② ADスリム継手FS (フランジ接続) / COS RRタイプ (RR接続)</td> <td>145mm</td> <td>160mm</td> </tr> <tr> <td>③ ADスリム継手FS (フランジ接続) / ADメカニカル継手 (フランジ接続)</td> <td>120mm</td> <td>130mm</td> </tr> <tr> <td>④ COS フランジタイプ (フランジ接続) / ADスリム継手FS (RR接続)</td> <td>115mm</td> <td>130mm</td> </tr> <tr> <td>④ ADメカニカル継手 (フランジ接続) / ADスリム継手FS (RR接続)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>  <p>②管の切断</p> <ul style="list-style-type: none"> バンドソー、塩ビ用ノコギリを用いて、内管と被覆カバーを同時に切断してください。 ⚠ 切断前に内管のスライド代がずれていないことを確認してください。 ⚠ 管軸に直角に切断してください。 ⚠ 高速砥石カッターは使用しないでください。 ⚠ 内管、被覆カバーが変形した部分は切り除いてください。 <p>③バリ取り、清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> 面取り器等を用いて内管の内外面全周にわり糸面取りを行ってください。 バリやカエリのないように管端面をきれいに仕上げてください。 被覆カバーの面取りは不要です。 	配管パターン	呼び径75	呼び径100	① ADスリム継手FS (フランジ接続) / ADスリム継手FS (RR接続)	130mm	145mm	② ADスリム継手FS (フランジ接続) / COS RRタイプ (RR接続)	145mm	160mm	③ ADスリム継手FS (フランジ接続) / ADメカニカル継手 (フランジ接続)	120mm	130mm	④ COS フランジタイプ (フランジ接続) / ADスリム継手FS (RR接続)	115mm	130mm	④ ADメカニカル継手 (フランジ接続) / ADスリム継手FS (RR接続)		
配管パターン	呼び径75	呼び径100																	
① ADスリム継手FS (フランジ接続) / ADスリム継手FS (RR接続)	130mm	145mm																	
② ADスリム継手FS (フランジ接続) / COS RRタイプ (RR接続)	145mm	160mm																	
③ ADスリム継手FS (フランジ接続) / ADメカニカル継手 (フランジ接続)	120mm	130mm																	
④ COS フランジタイプ (フランジ接続) / ADスリム継手FS (RR接続)	115mm	130mm																	
④ ADメカニカル継手 (フランジ接続) / ADスリム継手FS (RR接続)																			
耐火VPパイプSの接続準備	<p>①挿入標線の記入</p> <ul style="list-style-type: none"> 接続する継手受口に応じた挿入寸法で、耐火VPパイプSの内管に標線を記入してください。 <p>●管の標線寸法</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>接合法</th> <th>呼び径75</th> <th>呼び径100</th> <th>接合法</th> <th>呼び径75</th> <th>呼び径100</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">RR接続</td> <td>ADスリム継手FS</td> <td>58mm 65mm</td> <td rowspan="2">フランジ接続</td> <td>ADスリム継手FS</td> <td>60mm 66mm</td> </tr> <tr> <td>COS、COS-TII</td> <td>72mm 80mm</td> <td>ADメカニカル継手</td> <td>46mm 52mm</td> </tr> </tbody> </table>  <p>その後、管差し口の内外面を乾いたウエスできれいに拭いてください。</p>	接合法	呼び径75	呼び径100	接合法	呼び径75	呼び径100	RR接続	ADスリム継手FS	58mm 65mm	フランジ接続	ADスリム継手FS	60mm 66mm	COS、COS-TII	72mm 80mm	ADメカニカル継手	46mm 52mm		
接合法	呼び径75	呼び径100	接合法	呼び径75	呼び径100														
RR接続	ADスリム継手FS	58mm 65mm	フランジ接続	ADスリム継手FS	60mm 66mm														
	COS、COS-TII	72mm 80mm		ADメカニカル継手	46mm 52mm														
耐火VPパイプSの接続	<p>・P51の耐火VPパイプ・耐火VPパイプS+ADスリム継手標準施工方法と同様の方法で、耐火VPパイプSを接続してください。</p>																		
接続部の隙間処理	<p>・隙間は、防食テープにて巻き付け処理をしてください。</p> <p>尚、隙間が20mm以上ある場合は、隙間が20mm以内となるように、被覆カバーの端材を巻き付けた上から防食テープを巻いてください。</p> <p>※推奨品：エスロンテープNo.340 (厚み0.4mm×幅50mm)</p> <p style="text-align: center;">＜フランジ接続(専用フランジ)の処理例＞</p> 																		

AD脚部継手 スリム直結ショートタイプの標準施工方法

作業事項	作業手順	注意事項
脚部継手の支持固定	<p>①全ネジボルト(現地調達品)をアンカー(現地調達品)によりスラブに固定してください。</p>  <p>②専用の防振支持金具を設置してください。</p> <p>③脚部継手を防振支持金具に取り付けてください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ⚠ 必ず専用の防振支持金具を使用してください。 ⚠ 脚部継手が水平に固定されていることを確認してください。 
脚部継手頂部からスラブまでの距離測定	<p>脚部継手の頂部からスラブ上面までの距離(距離①)を測定してください。</p> 	
ADスリム継手への標線の記入	<p>ADスリム継手の側面に差し口から標線距離を測定し、標線を記入してください。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">標線距離 = 距離① + 脚部継手受け口の差し込み代(40mm)</p> 	<p>※脚部継手受け口で標線確認を行なう場合。</p> <p>ADスリム継手差し口に挿入標線を差し口から40mmの位置に記入し、ADスリム継手差し口を清掃、接続後、脚部継手受け口において挿入標線まで挿入されていることを確認してください。</p> 
ADスリム継手差し口の清掃	<p>ADスリム継手差し口の内外面および端面に付着した水分・砂・異物を除去してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ⚠ 差し口を切断した場合には、切断面のバリやカエリを取り除き、端部内外面の面取り(1mm以上)を行い、切断面および面取り部は、防錆塗料などを塗布してください。
ADスリム継手の接続	<p>ADスリム継手差し口と脚部継手受け口の軸を合わせて、受け口最奥部までまっすぐ挿入してください。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ⚠ パッキンには滑剤が塗布されています。挿入が困難な場合には、滑剤(エスロン滑剤ベルソープ)を塗布してください。 ⚠ 斜め挿入は行わないでください。 ⚠ 養生シールを必ずはがしてください。
挿入標線の確認	<p>ADスリム側面の標線とスラブ上面が一致することを、必ず確認してください。</p>  <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">一致していることを確認。</p>	<p>スラブ面と標線が一致しているか判りにくい場合は、スケールをスラブ面に沿わせて確認してください。</p>  <ul style="list-style-type: none"> ⚠ 接続完了後は接続部に曲げや引っ張り等の無理な力がかからないようにしてください。

その他の注意事項(共通)

- ⚠ ● RRパッキンを取り外したり、ボルトをゆるめないでください。(なお、急な現場変更等で横枝管接続口を変更する場合は、RRアダプターを新しく準備し、施工マニュアルに従い取り付けてください。)
- ⚠ ● 継手を運搬するときは、必ず持ち上げて運搬してください。引きずり、投げ出しなどは絶対にしないでください。
- ご不明な点は、最寄りの営業所までお問い合わせください。

標準施工方法

■ADスリム継手 二段タイプ100A 二管式床下排水対応タイプの標準施工方法

【上段継手】

※調整代:120mmまで切断可能

【片受け短管】

※調整代:170mmまで切断可能

【下段継手 RRタイプ】

<現場切断時の注意事項>

- 上段継手および片受け短管の接続部外面に傷が付くと漏水の恐れがありますので、バンドソー等で切断する場合には、接続部を避けて固定してください。
- 切断後は、切断端部に防錆処理を必ず行ってください。(ヘルメシール30-V)

■ご希望寸法をご指定いただければ、弊社工場にて切断加工して出荷いたします。

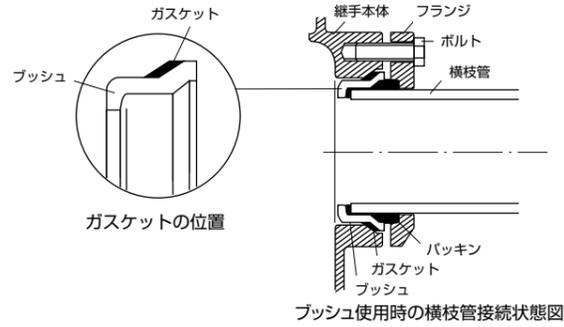
作業内容	作業手順	注意事項
① 立て管と下段継手RRタイプとの接続	<p>・立て管と下段継手RRタイプを接続してください。</p> <p>※接続方法については、次ページの『フランジ接続』のページをご参照ください。</p>	
② 上段継手への挿入	<p>・上段継手に予め接続した①を接続してください。</p> <p>※接続方法については、次ページの『RR接続』のページをご参照ください。</p> <p>挿入長さ:65mm</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・二人作業で接続してください。 ・落下防止のため、上階の継手を挿入するまで、立て管を保持してください。
③ 上段継手と片受け短管との接続	<p>・上段継手と片受け短管を接続してください。</p> <p>※接続方法については、次ページの『上段継手および片受け短管の接続』のページをご参照ください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現場で上階継手または片受け短管を切断した場合は、確実に防錆処理を行ってください。
④ 下段継手RRタイプへの挿入	<p>・下段継手RRタイプに予め接続した③を接続してください。</p> <p>※接続方法については、次ページの『上段継手および片受け短管の接続』のページをご参照ください。</p> <p>挿入長さ:60mm</p>	
⑤ 継手の支持	<p>・継手を床上または床下で支持してください。</p> <p>吊り アングル+Uボルト</p> <p>床下支持の場合 (支持金具:現地調達)</p> <p>又は</p> <p>床上支持の場合 (支持金具品番:SJKWRN)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・継手を接続後、各階で支持をとってください。 ・床上支持の場合は、継手本体の横枝接続口の下側で固定してください。

■二段タイプ用「上段継手」および「片受け短管」の現場切断による納まり調整

作業内容	作業手順	注意事項									
上段継手および片受け短管の切断	<p>①自動金鋸盤(電動弧鋸盤・可搬式帯鋸盤・バンドソー)を使用し、管を切断してください。</p> <p>②切断面のバリやカエリをヤスリ等で取り除いて、切断端部の内外面を糸面取りしてください。</p> <p>③接続部外面および端面に付着した水分・切り粉・砂・異物を除去してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・切断面には荷重を与えないようにして直角に切断してください。 ・高速砥石カッターは使用しないでください。 									
切断端部の防錆処理	<p>現場にて切断を行った場合は、必ず、切断端部の防錆処理を行ってください。</p> <p>【ヘルメシール30-Vの塗布方法】</p> <p>管の端部(切断面および面取り部)に塗布してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘルメシール30-Vが十分に乾燥するまで養生してください。 									
標線の記入	<p>継手受け口への差し込み代を記入してください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品 種</th> <th>接続方式</th> <th>差し込み代:S</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上段継手→片受け短管</td> <td>フランジ接続</td> <td>68mm</td> </tr> <tr> <td>片受け短管→下段継手RRタイプ</td> <td>RR接続</td> <td>60mm</td> </tr> </tbody> </table>	品 種	接続方式	差し込み代:S	上段継手→片受け短管	フランジ接続	68mm	片受け短管→下段継手RRタイプ	RR接続	60mm	
品 種	接続方式	差し込み代:S									
上段継手→片受け短管	フランジ接続	68mm									
片受け短管→下段継手RRタイプ	RR接続	60mm									
継手の接続<フランジ接続> 1) フランジの装着	<p>図のように上段継手にフランジを装着してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・フランジには表/裏がありますので、装着の向きにご確認ください。 									
2) パッキンの装着	<p>図のように上段継手にパッキンを装着してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・パッキンには表/裏がありますので、装着の向きにご確認ください。 									
3) ボルトの締め付け	<p>上段継手を片受け短管のフランジ受け口に挿入し、締め付けボルトを均一に締め付けてください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品 種</th> <th>締め付けトルク</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上段継手→片受け短管</td> <td>40N・m</td> </tr> </tbody> </table>	品 種	締め付けトルク	上段継手→片受け短管	40N・m	<ul style="list-style-type: none"> ・過大トルクにならないように注意してください。 ・片締めにならないよう、ボルトを均一に締め付けてください。 					
品 種	締め付けトルク										
上段継手→片受け短管	40N・m										
継手の接続<RR接続> 1) 継手の挿入	<p>下段継手RRタイプに対して、管軸を合わせて挿入標線の位置(受け口最奥部)まで、まっすぐ挿入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・挿入標線まで挿入されていることを確認してください。 ・接続完了後は、速やかに継手の支持を行ってください。 									

ADスリム継手フランジタイプブッシュ使用時の横枝管の接続

- 1.ブッシュを本体受口(80A)内に入れる前にガスケットがブッシュのテーパ面までセットされていることを確認してください。(右図参照)
- 2.フランジが片締めにならないよう、ボルトを均一に締め付けてください。



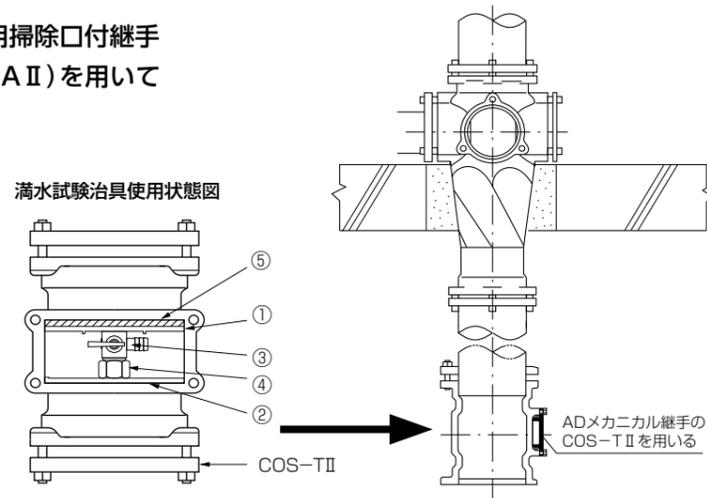
満水試験方法

満水試験は、ADメカニカル継手の満水試験兼用掃除口付継手(COS-T II)、および満水試験治具(COS-TPA II)を用いて実施することを原則としてください。

⚠ テストボールを使用する場合、満水試験が困難なケースもありますので、他の試験方法での実施をご検討の際には、設計段階で事前に最寄の営業所までお問い合わせください。

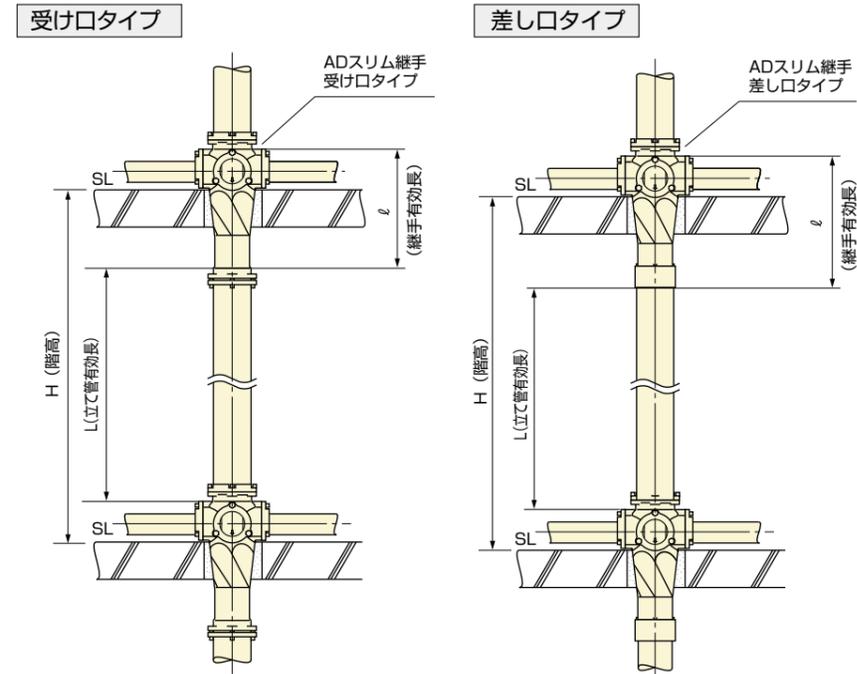
試験治具部品名	
番号	名称
①	フランジ (a)
②	フランジ (b)
③	ナット
④	セット用ネジ
⑤	ゴムパッキン

※専用スパン同梱



配管寸法の出し方

ADスリム継手の場合



$$\left[\begin{array}{l} \text{立て管有効長 } L = H - \ell \\ H: \text{階高} \\ \ell: \text{継手有効長} \end{array} \right]$$

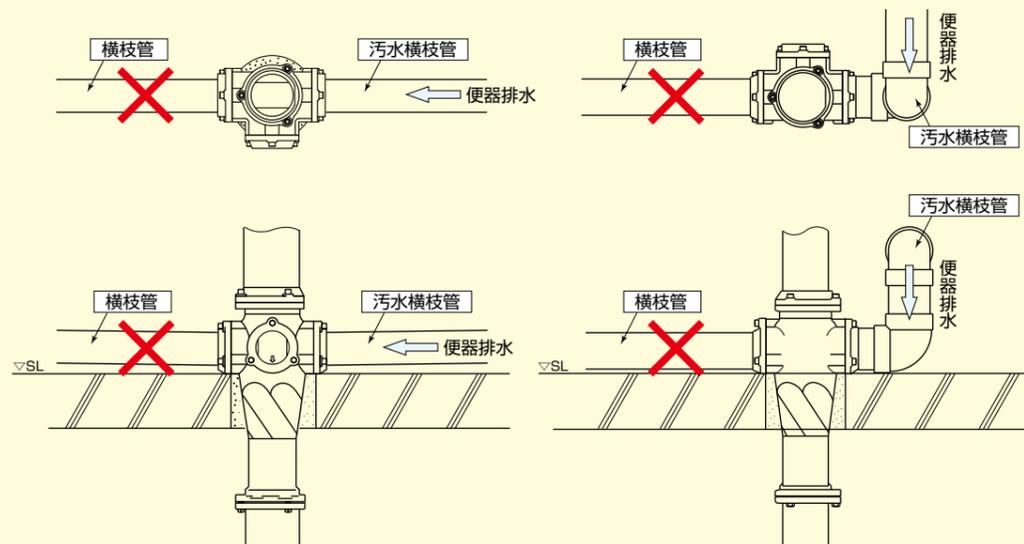
	管径	継手有効長(mm)	
		受け口タイプ	差し口タイプ
ADスリム継手	80A	420	
	ハイパワー-80A	420	
	100A	420	
	100A(横枝管100A)	443	
	ハイパワー-100A	490	
ADスリム継手 ロングタイプ	125A	465	
	80A	620	
	ハイパワー-80A	500	
	100A	620	
ADスリム継手 ロングタイプ	ハイパワー-100A	660	
	125A	590	
	80A	450	
	ハイパワー-80A	485	
	100A	450	
ADスリム継手	100A(横枝管100A)	472	
	ハイパワー-100A	570	
	125A	498	
	80A	650	
ADスリム継手 ロングタイプ	ハイパワー-80A	565	
	100A	650	
	ハイパワー-100A	740	
125A	623		

●継手有効長にはパッキンの厚みも含まれています。

⚠ 対面流入の注意点

便器排水流入口の対面に横枝管を接続しないでください。

汚水横枝管の対面に、同一レベルで別の横枝管を接続すると、汚水横枝管の配管形態や便器のタイプによっては、便器排水が対面の横枝管に流入する恐れがあります。(やむを得ず便器排水の対面に横枝管を接続するには弊社までご相談ください。)

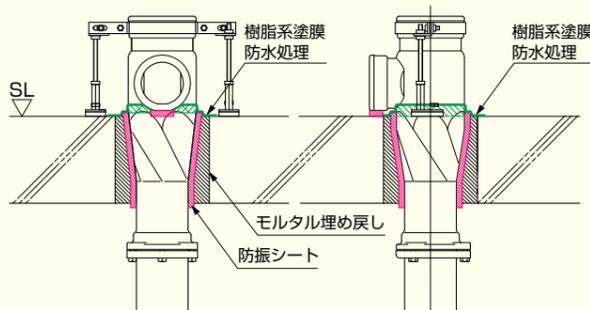


施工上の注意事項〈ご使用前に必ずお読みください。〉

- △ ● ADスリム継手の接続部は、鋼管・塩ビ管外径用となっております。したがって、外径規格の異なる管種を接続すると漏水の原因となります。(JIS G 5525-2000 メカニカル形鉄管との接続の際には、弊社営業所までお問い合わせください。)
- △ ● ご使用に当たっては、必ず最新の「エスロン単管式排水システム 技術資料」をご参照ください。
- △ ● エスロン単管式排水システムは、集合住宅やホテルの汚水・雑排水等の生活排水用のシステムです。生活排水以外のものは流さないでください。
- △ ● エスロン単管式排水システムは、重力式排水配管(無圧)です。また、使用温度は60℃(排水温度)以下でご使用ください。
- △ ● 管内に異物(木片、詰まり易い物)が入らないようにしてください。
- △ ● 本文に記載の許容排水量は、ADスリム継手とAD脚部継手との組み合わせによるものです。ADスリム継手を使用した立て管の最下部には、必ずAD脚部継手をご使用ください。
- △ ● 立て管でのオフセット配管は極力避けてください。やむを得ずオフセット配管となる場合には、バイパス通気管を設置する等の適切な処置を行ってください。(「エスロン単管式排水システム 技術資料」をご参照ください。)
- △ ● 伸頂通気管の管径は、立て管の管径と同径以上としてください。
- △ ● ベントキャップは、有効断面積が伸頂通気管の内断面積と同等以上あるものをご使用ください。
- △ ● 横主管の管径は、立て管管径よりも1サイズ以上大きくしてください。(負荷流量によっては2サイズ以上大きくなる場合があります。なお、便器排水、または洗濯排水が含まれる系統については125A以上としてください。)
- △ ● 横枝管、横主管の配管は適切な勾配にて配管し、必要に応じて支持金具で固定してください。
- △ ● 耐火VPパイプ、耐火VPパイプSを立て管に用いる場合は、必ずADスリム継手FSをご使用ください。
- △ ● ADスリム継手・ADスリム継手ハイパワーは、同一立て管系統で混在して使用しないでください。
- △ ● 上層階に排水負荷があり、途中階、下階に負荷がない場合には、基本的に各階にADスリム継手を設置してください。
- △ ● 「最下階合流システム」をご採用の場合は、最下階合流システムの設計基準に基づいて設計・施工を行ってください。詳細は弊社「エスロン単管式排水システム 技術資料」をご参照ください。
- △ ● AD脚部継手 スリム直結ショートタイプは、「最下階合流システム」用脚部継手ですので、従来システム(最下階住戸排水単独)では使用しないでください。
- △ ● AD脚部継手 スリム直結ショートタイプは、必ずADスリム継手差し口タイプと組み合わせてご使用ください。
- △ ● ADスリム継手は鋳鉄製です。落としたり、過度の衝撃を加えたりすると、破損する恐れがありますので取り扱いに注意してください。
- △ ● DVLVは薄肉鋼管を使用しておりますので、落としたり、過度の衝撃を加えたりすると、破損する恐れがありますので取り扱いに注意してください。
- △ ● 製品の重量が20kgを超える物については、必ず2人以上で持ち運びしてください。
- △ ● 製品の保管は、高温、多湿、直射日光の当たる場所や砂・埃の多い場所は避けてください。パッキン等が劣化し、漏水の原因となる可能性があります。
- △ ● エスロン単管式排水システムを末永く安全・快適にご使用いただくために、必ず定期的な配管洗浄や保守点検を実施してください。また、洗浄に際しては継手および管内面の損傷を防ぐため、樹脂やゴム等で覆われたホースをご使用ください。
- △ ● 防火区画貫通については、通知・認定書・評価書の内容をご確認ください。
- △ ● 防火区画貫通についてご不明な点は、所轄の消防機関までご確認ください。
- △ ● 耐火VPパイプを立て管・横枝管にご使用の場合は、「エスロン耐火VPパイプ配管システムカタログ」を併せてご確認ください。

△ ■ 防振タイプ継手の設計・施工上の注意点

1. 防振タイプ継手は、継手からスラブに伝わる排水振動の伝播を低減するためのものです。継手および排水立て管からの放射音を低減するためには、別途、遮音被覆等のご検討をお願いします。
2. 防振タイプ継手は、必ず専用の防振支持金具を用い、各階支持してください。支持をしない場合や市販の支持金具を用いた場合、所定の振動絶縁性能が確保できません。
3. スリーブ埋め戻し後に防水処理をする場合は、右図のようにスラブ上面にスラブ面から継手立ち上がり部に渡り、樹脂系塗膜防水処理を行ってください。なお詳細は、現場仕様に従って行ってください。



単管式排水システム実験塔“エスロンタワー”

積水化学が誇る、高さ約52mの建物排水実験塔(17階)

建物排水は、理論式だけでは簡単に片付けられない複雑な要因が重なり合っていることが多く、カタログや技術資料だけでは十分に満足して頂き難い分野であり、また建築物の高層化が進むにつれ、より一層複雑になってきております。そこで、このような現状に対応するために滋賀栗東工場内に業界一の規模を誇る建物排水実験塔「エスロンタワー」を建築いたしました。当社では、この「エスロンタワー」を用いて定常流排水性能実験、器具排水性能実験、洗剤排水実験、雑物排水実験等の様々な実験を行うことにより、建物排水分野での技術確立を図り皆様のお役に立ちたいと考えております。



計測室
タワーの2階に計測室があり、各実験での管内圧力変動をリアルタイムで画面に写し出すことができます。

立て管・継手

継手にはADスリム継手を、立て管にはDVLVの管を用いており、排水流下状況の確認、および管内圧力変動の測定ができます。



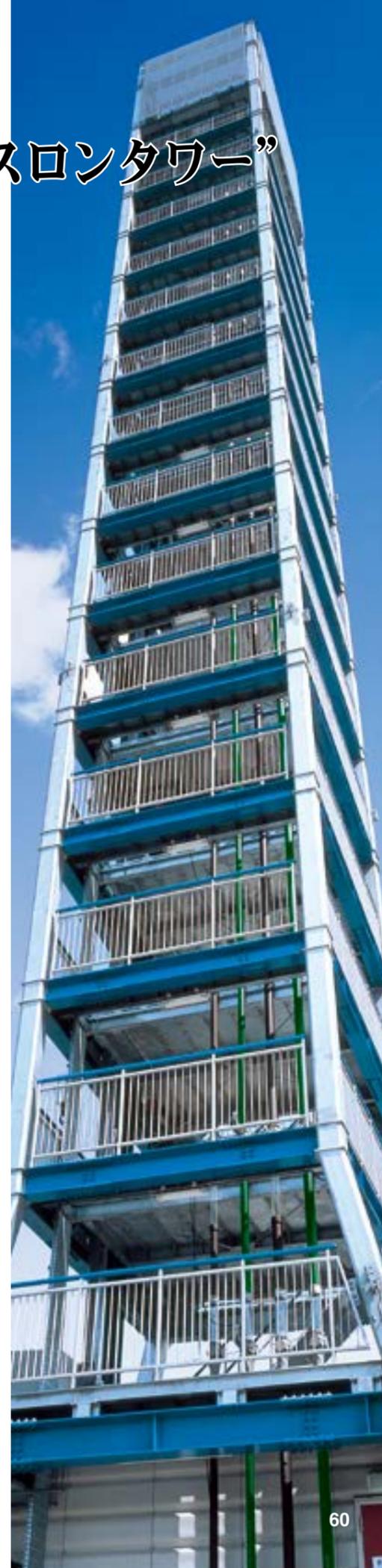
器具排水

実際に浴槽、便器を使用して器具排水を行った場合の、管内圧力変動を測定することができます。



定常流排水

途中階に設けられたヘッダーより流量計を通して、各階へ定常流排水を行うことができます。



memo

memo
